# CyberLink **PowerDVD** ユーザーズガイド



### 使用許諾契約書

この契約書の日本語訳は、英文のEnd User License Agreement ('EULA')の理解を補助する目的で作成されたものです。容易な表現と、英文契約書との整 合性に注意を払って作成しておりますが、一部意訳されている部分があり、本契約の詳細に つきましては英文契約書を正式文書としてご覧頂きたくお願いいたします。

### End User License Agreement (EULA):使用許諾契約書

当製品(以下「本ソフトウェア」という)の導入およびご利用の前に、以下の使用許諾契約 書(以下「本契約書」とする)をお読みください。

本ソフトウェアのご利用にあたっては、お客様が本契約書に記載された条項を事前に承諾い ただくものとし、本ソフトウェアをインストール、バックアップ、ダウンロード、アクセス 、または使用することによって、お客様は本契約書の条項に承諾されたものとします。

本契約書は、本ソフトウェアに関してお客様(個人または法人のいずれであるかを問いません)とCyberLink

Corp.(以下「サイバーリンク」といいます)との間に締結される法的な契約書となります。

### ライセンスの許諾および保証規定

本契約書をお読みになり、記載された条項に承諾される場合は、導入画面中に表示される本 契約の同意を求める画面で「はい」をクリックしてください。記載された条項に承諾いただ けない場合は、インストール作業を中止し、本ソフトウェアの利用を中止するとともに、本 ソフトウェアをコンピュータ上から削除してください。

### 使用権の許諾

サイバーリンクは本ソフトウェアの非独占的な権利をお客様に対して許諾し、これによりお 客様は、本ソフトウェアをご購入頂いたライセンス数に準じた台数のコンピュータへインス トールし、本契約記載の条項に従って本ソフトウェアを利用することができるものとします 。

本ソフトウェア、付属するマニュアルなどの文書または電子文書を含む一切の印刷物(以下 「関連印刷物」といいます)の第三者への賃貸、貸与、販売、変更、修正、リバース・エン ジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、転用、商標の削除などはできないものとしま す。

また、バックアップを目的として本ソフトウェアおよび関連印刷物の複製を作成する場合を 除いて、本ソフトウェアおよび関連印刷物のコピーはできないものとします。

「再販禁止」表記のある場合を除いて、本ソフトウェアの最初のお客様は、本ソフトウェア および関連印刷物を一度に限りかつ他のユーザーに直接行う場合に限り、本契約書記載の条 項に沿って恒久的に譲渡できるものとします。この場合、最初のお客様は本ソフトウェアお よび関連印刷物のバックアップの一切を、物理的および電子的に読み取りができないよう破 棄し、コンピュータ上の本ソフトウェアおよび関連印刷物の一切を消去するとともに、譲渡 されたユーザーは本契約記載の条項に承諾いただくものとします。これにより、当該ソフト ウエアのご利用ライセンスは自動的に解除されます。

### 所有権

本ソフトウェアならびに関連印刷物の著作権、特許、商標権、ノウハウ及びその他のすべて の知的所有権は、体裁、媒体、バックアップであるかの如何にかかわらず、その一切につい てサイバーリンクに独占的に帰属します。

本契約書に特に規定されていない権利は、すべてサイバーリンクによって留保されます。

#### アップグレード

本ソフトウェアが従来製品からのアップグレードであった場合、従来製品の使用権は本ソフ トウェアの使用権に交換されるものとします。本ソフトウェアの導入または使用により、従 来製品の使用許諾契約が自動的に解除されることにお客様は同意されたものとし、お客様に よる従来製品の使用、ならびに第三者への譲渡はできなくなります。

#### 第三者提供のコンテンツの利用

お客様が、本ソフトウェアにより第三者から提供される画像・音声データなどのコンテンツ を再生し利用する場合、その権原および無体財産権は、各コンテンツ所有者の所有物であり 、著作権法およびその他の無体財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています 。本契約書は、そのようなコンテンツの使用権を許諾するものではありません。

### 保証及び責任の限定

サイバーリンクは、本ソフトウェア、関連印刷物、およびサポートサービスに起因してお客 様又はその他の第三者に生じた結果的損害、付随的損害及び逸失利益に関して、一切の瑕疵 担保責任および保証責任を負いません。また、本ソフトウェア又は関連印刷物の物理的な紛 失、盗難、事故及び誤用等に起因するお客様の損害につき一切の保証をいたしません。

サイバーリンクは、本ソフトウェア及び関連印刷物の機能もしくはサポートサービスがお客 様の特定の目的に適合することを保証するものではなく、本ソフトウェアの選択、導入、使 用、およびそれによって得られる結果については、すべてお客様の責任となります。

本契約書に記載のない保証条項が発見された場合、保証対象期間はお客様が本ソフトウェア を購入された日から90日以内とし、保証金額はお客様が本ソフトウェアの購入のためにお 支払いいただいた金額を超えないものとします。

お客様が本契約を解除する場合、本ソフトウェアおよび関連印刷物のバックアップを含む一 切を、物理的および電子的に読み取りできない状態で破棄するとともに、コンピュータ上の 本ソフトウェアおよび関連印刷物の一切を消去するものとします。本契約は、本ソフトウェ アに関してお客様とサイバーリンクとの間に締結され、台湾における法律に準拠します。本 契約に起因する紛争の解決については、Taiwan Arbitration Act.に準ずるものとします

### 著作権

All rights reserved. CyberLink

Corporationの文書による許可なく本書の一部あるいは全部を作り変えたり、検索システムに 保存したり、あるいは電子的、機械的、フォトコピー、記録的方法を含め、いかなる方法に おいても転送することを禁止します。

法律の認める範囲において、PowerDVDは情報、サービス、またはPowerDVDに関連して提供される製品についていかなる保証も行わないこと、商品性、特定目的への適合性、プライバシー保護の見込み、非侵害性についていかなる暗示的保証も行わないことを含め、明示または暗示の有無に関わらず、いかなる保証も行わず現状のままで提供されます。

このソフトウェアをご使用になると、お客様はCyberLinkがこのソフトウェアまたはこのパッ ケージに含まれる素材を使用した結果生じる直接的、間接的、結果的損失について一切責任 を負わないことに同意したものとみなされます。 ここに記載する条件は、台湾の法律により管理および解釈されるものとします。

PowerDVDは本書に記載されるその他の会社名および製品名と同じく登録商標であり、識別を目的としてのみ記載されており、その所有権は各社が所有しています。

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright 1995-2005 Dolby Laboratories. All rights reserved.

Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535; 7,003,467; 7,212,872 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS, DTS Digital Surround, ES, and Neo:6 are registered trademarks and the DTS logos, Symbol and DTS 96/24 are trademarks of DTS, Inc. (c) 1996-2007 DTS, Inc. All Rights Reserved.

Manufactured under license under U.S. Patent # 's: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS is a registered trademark and the DTS logos, Symbol, DTS-HD and DTS-HD Master Audio are trademarks of DTS, Inc. (c) 1996-2007 DTS, Inc. All Rights Reserved.

### 本社

所在地	CyberLink Corporation
	15F., No. 100, Minquan Rd., Xindian Dist.
	New Taipei City 231, Taiwan (R.O.C.)
Web サイト	http://www.cyberlink.com
TEL	886-2-8667-1298
FAX	886-2-8667-1385

Copyright (c) 2014 CyberLink Corporation. All rights reserved.

# 目次

機能紹介	1
主な機能	1
このバージョンの新機能	1
PowerDVD のバージョン	3
ソフトウェアをアップグレードする	3
システム要件	3
ライブラリーにメディアをイ	ン
ポートする	9
フォルダーを追加する	9
他のメディア フォルダーを追加する	
PowerDVD の作業領域	11
メディア パネル	12
メディア ライブラリー	
マイコンピューター	
デバイス	13
ストア	
ホーム メティア	14 14
オノノイン スティア	14 14
メディア ウィンドウ	15
メディアを検索する	16
メディアを評価する	16

3D ソース形式を設定する17	
PowerDVD の設定18	
PowerDVD モード18	
再生コントロール	
PowerDVD	
でメディアを再生する21	
ムービー ディスクを再生する21	
オート レジューム (続きから再生)21	
対応するディスク形式22	
メニューにアクセスする	
音楽を再生する	
対応する音声形式25	
オーディオ	
ディスクとライブラリーの音楽を再生する	
カラオケ ディスクを再生する	
動画を再生する	
対応する動画ファイル形式27	
PowerDVD で動画を再生する28	
画像を表示する	
対応する画像形式	
フォト スライドショーを再生する	
デバイスでメディアを再生する29	
デバイスに PowerDVD Remote を設定する	
対応するファイル形式	
メディアを再生する31	
共有メディアをダウンロードする32	
共有するホーム メディアを再生する33	
コンピューターのメディアを共有する	
デバイスに PowerDVD Mobile を設定する	
対応するファイル形式35	
共有メディアを再生する36	
共有メディアをダウンロードする36	

メディアをストリーミングする (再生先)	37
オンライン メディアにアクセスする	37
Facebook の画像を表示する	
Flickr の画像を表示する	
YouTube の動画を再生する	40
メディア プレイリストを作成する	41
スマート プレイリスト	42
メディア プレイリストを再生する	42
再生コントロール	43
ムービー ディスクの再生コントロール	43
音楽の再生コントロール	46
前面の再生コントロール	49
画像の再生コントロール	52
」は、シーコンニュンニュー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
DVD 再生メニュー	54
ブルーレイ ディスクの再生メニュー	
動画再生メニュー	
エクスプレス メニュー	
エクスプレス メニューの設定	
基本コントロール	
画面コントロール	60
設定コントロール	62
ブルーレイ ディスク設定コントロール	63
DVD メニュー コントロール	64
PowerDVD の設定	65
再生メニュー	65
ブラウザー	65
チャプター ビューアー	66
PowerDVD Remote	66
デバイスをセットアップする	67
PowerDVD Remote でメディアを再生する	67

再生機能	71
TrueTheater エフェクト	71
TrueTheater ビデオ エフェクト	71
TrueTheater オーディオ エフェクト	74 74
3D 再上	
3D 再主を有効にする	75
コメント	77
ブックマークの機能	78
ブックマーク ビューアー	78
ブックマークを再生する	82
	82
2点間リビート Sav-It-Again	84 85
ひねy-11-2 gain	85
アングル切り換え	87
メニュー/ナンバー パッド	87
	01
	88
外部字幕を読み込む	88
メディアをデバイスに同期する	91
メディアを接続したデバイスと同期する	91
メディアをソーシャル	
ネットワークで共有する	95
YouTube に動画をアップロードする	95
Facebook に動画をアップロードする	96
Facebook に画像をアップロードする	97
Flickr に画像をアップロードする	98

## PowerDVD ムービーの追加機能......101

ムーヒー情報	101
MoovieLive	
ムー こー <sub>  肎 牧</sub> MovieMark	102 103
パーソナル メモ	
ディスク情報	
ムービー コレクション	
コレクション	
MovieMark	
PowerDVD での視聴記録	
PowerDVD のホットキー	109
その他のホット キー	
特殊キーボード用追加ホット キー	110
PowerDVD の設定	111
全般の設定	111
全般の設定 ライブラリーの設定	111
全般の設定 ライブラリーの設定 プレーヤーの設定	111 
全般の設定 ライブラリーの設定 プレーヤーの設定 プレーヤーの詳細設定	111 
全般の設定 ライブラリーの設定 プレーヤーの設定 プレーヤーの詳細設定 動画の設定	111 
全般の設定 ライブラリーの設定 プレーヤーの設定 プレーヤーの詳細設定 動画の設定 動画の詳細設定	111 
全般の設定 ライブラリーの設定 プレーヤーの設定 動画の設定 動画の詳細設定 音声の設定	
全般の設定 ライブラリーの設定 プレーヤーの設定 動画の設定 動画の詳細設定 音声の設定 音声の詳細設定	
全般の設定 ライブラリーの設定 プレーヤーの設定 動画の設定 動画の詳細設定 音声の設定 音声の詳細設定 DVD の設定	
全般の設定 ライブラリーの設定 プレーヤーの設定 動画の設定 動画の詳細設定 音声の設定 音声の設定 ロVD の設定 ブルーレイ ディスクの設定	
全般の設定 ライブラリーの設定 プレーヤーの設定 動画の設定 動画の詳細設定 音声の詳細設定 音声の詳細設定 ひVD の設定 ブルーレイ ディスクの設定 ブルーレイ ディスクの詳細設定	
全般の設定 ライブラリーの設定 プレーヤーの設定 動画の設定 動画の詳細設定 音声の設定 音声の説定 ブルーレイ ディスクの設定 ブルーレイ ディスクの詳細設定 ホーム メディア (DLNA) の設定	

ミュージック ストアの設定	135
情報	135
モバイル電源設定	135
ライセンスおよび著作権情報	139
テクニカル サポート	143
テクニカル サポートにお問い合わせになる前に	143
Web サポート	144

# <sup>第1章:</sup> 機能紹介

CyberLink のホーム エンターテイメント製品をご利用いただきありがとうござい ます。CyberLink PowerDVD は、様々な機能とコントロールを搭載したユニバ ーサル メディア プレーヤーです。

この章では、CyberLink PowerDVD の主な機能と最新機能の概要について紹介 します。また、最小要件についても紹介します。

**注**: 当ガイドは参考資料です。また、内容および対応するプログラムは予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

# 主な機能

CyberLink PowerDVD は、ブルーレイ 3D ディスク\*、ブルーレイ ディスク\*、 DVD、および大半の動画と音声形式に対応しています。他にも、画像をスライド ショーで再生したり、携帯電話やタブレットなどのメディアを再生したり、 YouTube の動画を再生したり、Flickr/Facebook の画像を表示したりすることが できます。

また、2D 映像および画像\* を 3D\* に変換したり、ムービーの MovieMark、コ メント、レビューをリアルタイムで共有することもできます。ムービー コレク ション\* で、ディスクおよびムービーの視聴履歴をチェックしたりすることもで きます。

CyberLink PowerDVD は、PC 向けのメディア 再生プレーヤーです。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

# このバージョンの新機能

このバージョンの CyberLink PowerDVD の新機能は次の通りです。

• PowerDVD メディア ライブラリーに音楽、動画、画像をインポート、整

理。

- インスタント ビューを使って、メディア フォルダー中の動画および画像を 簡単に閲覧。
- メディア タブを使って、PowerDVD のメディア ライブラリー、接続した DLNA、モバイル デバイスのメディアに簡単アクセスおよび再生。
- TrueTheater 3D\* に対応、ブルーレイ ディスクをインスタント シーク (高 速検索)。
- OGG および FLAC 音声形式に対応。
- DTS-HD 7.1 オーディオ\* に対応。
- MKV with HD-Audio (DTS, Dolby, LPCM) pass-through via HDMI 1.3/1.4\* に対応。
- ムービーディスクおよび動画ファイルを再生中にデジタルズームコントロールで正確に表示 (インスタントズーム)。
- 7digital ミュージック ストアで購入した音楽を、直接 PowerDVD の Media Library にダウンロード。
- PowerDVD Mobile を使って、メディア ライブラリー中のメディアを Android および Apple のデバイスへ (から) ストリーミング。
- メディア ライブラリー中のメディアを同じネットワークに接続されたコン ピューターおよびデバイスにストリーミング\*。
- 他のコンピューターおよびデバイスから、PowerDVDのメディア ライブラ リー中のメディアの再生をコントロール\*。
- メディア ライブラリー中のすべてのメディアを USB で接続された Android デバイスと同期\*。
- メディアを Android デバイスからメディア ライブラリーにドラッグ&ド ロップ。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

# PowerDVD のバージョン

CyberLink PowerDVD で利用可能な機能は、お使いのバージョンによって異な ります。

バージョンおよびビルド番号を確認するには、左上の PowerDVD ロゴをクリックするか、キーボードで [Ctrl+ Shift+ A] を押します。

# ソフトウェアをアップグレードする

CyberLinkでは、定期的にソフトウェアのアップグレードおよびアップデート (パッチ)を提供しています。アップグレードが可能になると、自動的に確認メッ セージが表示されます。

注:この機能を使うには、インターネットに接続する必要があります。

ソフトウェアをアップデートするには、次の操作を行います。

- 次のいずれかの操作を行って、アップグレードの情報ウィンドウを開きます。
  - ① ボタンをクリックします。
  - キーボードの [I] キーを押します。
  - [バージョン情報] または設定ウィンドウの [アップグレード] ボタンをク リックします。
- 2. アップグレードする機能またはアップデートするパッチをクリックします。
- Web ブラウザー ウィンドウが開きます。アップグレードを購入したり、最 新パッチをダウンロードします。

# システム要件

CyberLink PowerDVD のシステム要件は、再生中のムービー コンテンツによっ て異なります。3D ムービー コンテンツを再生するには、他のハードウェアが必 要になります。3D 対応のハードウェアおよびグラフィック カードに関する詳細 は、CyberLink Web サイトの PowerDVD ページのハードウェア サポートのセ クションを参照してください。

処理能力に適したビデオ デインターレースを選択することで、パフォーマンスが 最適化されます。一部の CyberLink TrueTheater 技術をオフにすることで (デ フォルト設定)、1.6GMHz 以下のプロセッサーに対応します。高度な音声および 動画の機能を使う場合は、2.4 GHz 以上のプロセッサーが適しています。

## ブルーレイ ディスク、DVD、TrueTheater 3D 再 生時に必要なシステム要件

OS

• Microsoft Windows 8、7、Vista\* または XP SP3\* (Windows XP Service Pack 3 が必要)。

### プロセッサー (CPU)

- ブルーレイ ディスク再生: Pentium 4 541 (3.2 GHz)、Athlon 64 X2 3800+ 以上。
- TrueTheater 31 再生: Pentium D 950 (3.0 GHz)、AMD Athlon 64 X2 3800+ 以上。
- DVD 再生: Pentium 4 (2.4 GHz)、Athlon 64 2800+ (1.8 GHz) 以上。

### グラフィック カード (GPU)

• ブルーレイ ディスク再生: Intel G45、AMD Radeon HD 2400、NVIDIA Geforce 7600GT 以上。

- TrueTheater 39 再生:Intel G45、AMD Radeon HD 2400、NVIDIA Geforce 8800GT 以上。
- DVD 再生: DirectX 9.0 以上に対応の AGP または PCI Express グラフィッ ク アクセラレーター。

注: グラフィック カードのドライバーは必ず最新バージョンにアップデートしてくだ さい。TrueTheater 3D で再生するには、3D ディスプレイが必要です。

### システム メモリー (RAM)

- ブルーレイ ディスク再生: Windows Vista、Windows 7、Windows 8 では 2 GB、Windows XP では 1 GB が必要。
- DVD および TrueTheater 39 再生: Windows Vista、Windows 7、 Windows 8 では 1 GB、Windows XP では 512 MB が必要。

### ハード ディスク容量

• 300 MB 以上

### ディスプレイ デバイス

- DVD および Blu-ray Disc 再生: デジタル出力用の HDCP 対応のディスプレイ。アナログ出力用のテレビまたはコンピューター モニター。
- TrueTheater 31 再生: 31 ディスプレイおよび 31 メガネ。デジタル出 カ用の HDCP 対応のディスプレイ。アナログ出力用のテレビまたはコン ピューター モニター。

### ディスク ドライブ

• ブルーレイ ディスク再生: BD-ROM/ BD-RE またはスーパー マルチ ブルー

```
コンボ ディスク ドライブ。
```

 DVD および TrueTheater 30 再生: DVD-ROM、DVD+-R/RW、DVD-RAM または DVD スーパー マルチ コンボ ディスク ドライブ。

### ポータブル デバイス

 [PowerDVD Remote] および [デバイス] タブのリモコンおよび共有機能を 使うには、Android デバイスまたは iPhone が必要。

### インターネット接続

• Web サービスには、インターネットに接続する必要があります。

注:\* Windows XP は、NVIDIA 3D Vision 対応の CyberLink PowerDVD に対応していません。

## ブルーレイ 3D 再生時に必要なシステム要件 (ハー ドウェア アクセラレーション有効時)

### OS

• Microsoft Windows 8、7、Vista\* または XP SP3\* (Windows XP Service Pack 3 が必要)。

CPU

• Intel Pentium D 950 (3.0 GHz), AMD Athlon 64 X2 4600+ (2.4 GHz) 以上。

### システム メモリー (RAM)

• 2 GB。

### グラフィック カード (GPU)

 Intel Graphic Media Accelerator HD (Intel Core i3/i5), NVIDIA Geforce GTX 400 シリーズ、Geforce GT 240/320/330/340。

## ディスプレイ デバイス

 ・ ③ ディスプレイおよび ③ メガネ (NVIDIA 3D Vision\*、3D Ready HDTV、Micro-polarizer LCD、アナグリフ赤青メガネ)。デジタル出力用の HDCP 対応のディスプレイ。

注:\* Windows XP は、NVIDIA 3D Vision 対応の CyberLink PowerDVD に対応していません。

## Blu-ray 3D 再生時に必要なシステム要件 (ハード ウェア アクセラレーション無効時)

OS

• Microsoft Windows 8、7、Vista\* または XP SP3\* (Windows XP Service Pack 3 が必要)。

CPU

• Intel Core 2 Duo E6750 (2.66 GHz), AMD Phenom 9450 (2.10 GHz) 以上。

### システム メモリー (RAM)

• 2 GB。

### グラフィック カード (GPU)

• Intel G45、AMD Radeon HD2400、NVIDIA GeForce 7600GT 以上。

### ディスプレイ デバイス

 ・ 31 ディスプレイおよび 31 メガネ (NVIDIA 3D Vision\*、3D Ready HDTV、Micro-polarizer LCD、アナグリフ赤青メガネ)。デジタル出力用の HDCP 対応のディスプレイ。

**注**:\* Windows XP は、NVIDIA 3D Vision 対応の CyberLink PowerDVD に対応していません。

### 第2章:

# ライブラリーにメディアをイ ンポートする

CyberLink PowerDVD を始めて起動すると、スキャン フォルダーの指定ウィン ドウが表示されます。個人フォルダーのすべてまたは指定フォルダーをスキャン することができます。詳細は、「ライブラリー設定ウィンドウでメディア フォル ダーを追加する」を参照してください。

ライブラリーにメディアが追加されたら、DLNA ネットワークやモバイル デバイ スで共有したり、他のデバイスにストリーミングしたりすることができます。メ ディア ライブラリーおよび機能に関する詳細は、<u>「メディア ライブラリー」</u>を 参照してください。

注:メディア ライブラリーにメディアをインポートしない場合は、[マイ コンピュー ター] タブからアクセスすることができます。

# ライブラリー設定ウィンドウでメデ ィア フォルダーを追加する

CyberLink PowerDVD を始めて起動すると、コンピューターのハード ドライブ からメディア ライブラリーにメディアをインポートするウィザードが表示されま す。

ライブラリーの設定ウィンドウで、次のいずれかのオプションを選択します。

- 個人用フォルダーをスキャンする (ミュージック、ピクチャ、ビデオ): デ フォルトの Windows メディア フォルダーに保存されるメディア ファイル をすべてスキャンする場合に、このオプションを選択します。
- メディアが入ったフォルダーを選択する:フォルダーを手動で選択する場合

に、このオプションを選択します。このオプションで、他のメディア フォ ルダーを追加したり、Windows のデフォルト以外のメディアの場所を指定 します。[追加] をクリックして、スキャン リストに新しいフォルダーを追 加します。

**注**:メディア フォルダーをスキャンしない場合は、リストのフォルダーの上にマウス を置いて、 **を**クリックします。

完了したら、[**完了**] をクリックしてインポート処理を開始します。スキャンフォルダーリストは [環境設定] で編集することができます。詳細は、「ライブ ラリーの環境設定」を参照してください。

注: リスト中のすべてのフォルダーから、対応する画像、動画、音楽がスキャンされ ます。これらのフォルダーに新しいメディアが追加されると、自動的にメディア ラ イプラリーにインポートされます。

## 他のメディア フォルダーを追加する

最初の起動後も、他のメディア フォルダーをスキャン フォルダー リストに追加 することができます。

他のメディア フォルダーを追加するには、次の操作を行います。

- メディア パネルの [メディア ライブラリー] タブから、 <sup>■</sup> メニュー ボタ ンをクリックします。
- 2. [フォルダーをメディア ライブラリーに追加] アイテムを選択します。詳細 ウィンドウが表示されます。
- [ライブラリー] タブで 1 をクリックして、新しいフォルダーを追加します。詳細は、「ライブラリーの設定」を参照してください。
- [OK] をクリックして変更内容を保存します。追加されたメディア フォル ダー中の対応メディア ファイルが、メディア ライブラリーにインポートさ れます。

# <sup>第3章:</sup> PowerDVD の作業領域

この章では、CyberLink PowerDVD の作業領域および機能の一部を紹介します。

プログラムを起動すると、次のように表示されます。



A - メディア パネル、B - メディア ウィンドウ、C - メディアの検索、D - PowerDVD の 設定、E - シネマ モードに切り替え、F - メディア ウィンドウ ビュー、G - 再生コントロ ール

# メディア パネル

メディア パネルでは、ムービー ディスクを再生したり、メディア ライブラリー にインポートされたすべての画像、動画、音楽にアクセスすることができます。 また、オンライン メディア Web サイト (Facebook、Flickr、YouTube)、ポータ ブル デバイス、ホーム ネットワークのメディア サーバーのコンテンツを表示し たり、プレイリストを作成したり、7digital オンライン ミュージック ストアなど にアクセスしたりすることもできます。

# メディア ライブラリー

メディア パネルの [メディア ライブラリー] タブでは、ライブラリー設定ウィン ドウまたはライブラリーの環境設定で指定したスキャン フォルダー中の音楽、画 像、動画にアクセスすることができます。メディア サムネイルを右クリックし て、[ファイル保存先] を選択すると、Windows エクスプローラーでフォルダー とコンテンツが表示されます。

[メディア ライブラリー] タブでは、ムービー ディスク再生や MoovieLive Web サイトからのムービー情報にアクセスすることもできます。メディア ウィンドウ で最新ムービーや他の情報を表示するには、[BD/ DVD ムービー] タブをクリッ クします。MoovieLive サイトに関する詳細は、「MoovieLive」 セクションまた は www.moovielive.com を参照してください。

このタブでのメディア再生に関する詳細は、<u>「PowerDVD でメディアを再生す</u> る」の関連セクションを参照してください。

# マイ コンピューター

[マイ コンピューター] タブをクリックすると、コンピューターのハード ドライ ブ中のすべてのフォルダーを表示することができます。このタブでは、メディア ライブラリーにインポートされていないメディアにアクセス、再生することがで きます。 注: このタブに表示されるフォルダーまたはメディアは、ネットワークまたはモバイ ル デバイスで共有することはできません。共有するには、メディア ライブラリーに 追加する必要があります。詳細は、<u>「他のメディア フォルダーを追加する」</u>を参照 してください。

# デバイス

[デバイス]\* タブでは、Wi-Fi ネットワークに接続され、PowerDVD Remote が インストールされているメディアにアクセス、表示することができます。 メディ ア ライブラリー中のすべてのメディアを、USB ケーブルで接続された Android デバイスと同期\* することができます。

**注**: \* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

ネットワークのメディア再生に関する詳細は、<u>「デバイスでメディアを再生す</u> <u>る」</u>を参照してください。または、接続した Android デバイスのメディア同期 に関する詳細は、<u>「メディアをデバイスに同期する」</u>を参照してください。

# ストア

[ストア] タブをクリックして、[ミュージック ストア] を選択すると、7digital オンライン ミュージック ストアにアクセスすることができます。CyberLink PowerDVD のインターフェイスから、7digital オンライン ストアの音楽を直接 検索、購入して、PowerDVD のメディア ライブラリーにダウンロードすること ができます。購入した音楽は 7digital locker に入るため、他のコンピューターや デバイスに何度でもダウンロードすることができます。

🌽 をクリックしてサインインを行い、7digital のアカウントを承認するか、アカ ウントを持っていない場合は、サインアップを行います。

サインイン後にできることは、次の通りです。

- CA をクリックすると、7digital ストアの新しい音楽がすべて表示されます。
- 🎬 をクリックすると、7digital ストアのトップ ミュージックが表示され

ます。

- える をクリックすると、7digital ストアのトップ アーティストが表示されます。
- 右上の検索フィールドから 7digital ストアの音楽を検索します。
- プレビューウィンドウからアーティスト、アルバム、曲を選択して、音楽 を再生または購入します。
- [マイ アカウント] をクリックして [購入履歴]、[支払いの追加] 情報を表示するか、[サインアウト] をクリックします。

7digital オンライン ミュージック ストアの購入方法、情報、サービスに関する詳 細は、7digital の Web サイトのヘルプ セクションhttp://www.7digital.com/ help を参照してください。

# ホーム メディア

[ホーム メディア] タブでは、ホーム ネットワークに接続された DLNA メディア サーバー上のメディアに接続、再生、ダウンロードすることができます。詳細 は、<u>「ネットワークから共有メディアを再生する」</u>を参照してください。

# オンライン メディア

メディア パネルの [オンライン メディア] タブでは、プログラム インターフェイ スから Facebook および Flickr の画像を表示することができます。YouTube の 動画を再生することもできます。

この機能に関する詳細は、「オンラインメディアにアクセスする」を参照して ください。

# プレイリスト

[プレイリスト] タブでは、音楽、動画、画像を含むメディア プレイリストを作成 することができます。詳細は、<u>「メディア プレイリストを作成する」</u>を参照し てください。

# メディア ウィンドウ

CyberLink PowerDVD のメディア ウィンドウは、すべてのメディア フォルダ ー、ファイルおよびコンテンツを表示するスペースです。メディア パネルのタブ を選択すると、メディア ウィンドウでメディア ファイルおよびフォルダーが表 示されます。[BD/ DVD ムービー] オプションを選択すると、MoovieLive から ムービーの最新情報を表示することができます。

メディア ウィンドウでメディア ファイル/フォルダーを表示する場合、右上のア イコンをクリックして、メディア ウィンドウ ビューを選択します。メディア ウィンドウのファイル/フォルダーは [リスト ビュー]、[グリッド ビュー] で、音 声ファイルは [アルバム ビュー] で表示することができます。

メディア ウィンドウで画像/動画を閲覧時に、画像/動画フォルダー サムネイルの 上にマウスを置くと、インスタント ビューによりスライダーをドラッグすること で、すべてのメディアをプレビューすることができます。



メディア ライブラリーでメディアを閲覧時に、再生コントロールのズーム スラ イダーで、フォルダーおよびメディア サムネイルを好みのサイズに変更すること もできます。

フォルダー中の画像/動画を表示するには、それをダブルクリックします。音楽、 動画の再生、画像の表示を開始するには、メディア ウィンドウから選択して、 [再生] ボタンをクリックします。

注:メディア ライブラリーの画像/動画を右クリックして [カバーとして設定] 選択 すると、フォルダーのサムネイル カバーに設定されます。

メディア再生に関する詳細は、<u>「再生コントロール」</u>および <u>「PowerDVD でメ</u> ディアを再生する」を参照してください。

# メディアを検索する

検索機能を使って、メディア ライブラリーから指定するメディアを検索すること ができます。

メディアを検索するには、次の操作を行います。

1. メディア ウィンドウの右上の検索フィールドに、キーワードを入力しま す。



 入力しされたキーワードに基づいて、メディア ウィンドウのメディアが フィルターにかけられます。

注: <sup>図</sup>をクリックすると検索結果がクリアされ、ウィンドウにすべてのメディアが 表示されます。

# メディアを評価する

メディア ライブラリーでメディアを閲覧時に、各メディア ファイルを評価 (1~5星) することができます。

メディアを評価するには、次の操作を行います。

- 1. 評価するメディア ファイルをメディア ライブラリーから選択します。
- 2. 評価するには、次のいずれかの操作を行います。
  - メディアファイルを右クリックして、[評価]を選択して星を選びます。
  - [評価] コラムで、評価するメディア ファイルの上にマウスを置いて、星をクリックして評価します。



注:[評価] コラムは、動画/画像をリスト ビューで表示時にのみ表示されます。この ビューにアクセスするには、右上のメディア ウィンドウ ビュー ボタンをクリック して、[**リスト ビュー**] を選択します。

## 3D ソース形式を設定する

メディア ライブラリーに 3D\* 動画および画像をインポートする場合、3D ソー ス ビデオの形式を変更する必要がある場合があります。3D メディアは、異なる 動画ソース形式があるためです。3D を正確に表示するために、各 3D メディア ファイルのソース形式を知る必要があります。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

3D メディアのソース形式を設定するには、次の操作を行います。

- 1. メディア ライブラリー中の 3D メディア ファイルを右クリックします。
- 2. [3D 形式の変更] を選択します。
- 3. 次のいずれかを選択して、3D ソース形式を変更します。
  - 自動検出:3D メディアのソース形式がわからない時にこのボタンをク リックすると、3D メディアの形式が自動的に検出されます。
  - サイドバイサイド形式: 3D コンテンツに2 つの異なるイメージが左右 に配置される場合は、このオプションを選択します。2 つのイメージを 合わせて、3D 効果が作り出されます。
  - オーバーアンダー形式:3D コンテンツに2 つの異なるイメージが上下に 配置される場合は、このオプションを選択します。2 つのイメージを合 わせて、3D 効果が作り出されます。
  - 2D 形式: 選択したメディア ファイルが 2D コンテンツの場合は、このオ プションを選択します。

# PowerDVD の設定

をクリックすると、いつでも CyberLink PowerDVD を設定することができます。設定およびカスタマイズ可能な機能に関する詳細は、「PowerDVD の設定」を参照してください。

# PowerDVD モード

メディア コンテンツを再生するのに、クラシック モード および シネマ モード の二つのモードが利用できます。

- クラシック モード: クラシック モードは、CyberLink PowerDVD のメイン モードで、当ガイドで紹介する機能がすべて含まれます。
- シネマモード:シネマモード\*は、リモコンを使って離れた場所(3.5メートル程度)でムービーを再生するのに適したモードです。シネマモードに切り替えるには、タイトルバー上の 〇 ボタンをクリックします。シネマモードは CyberLink PowerDVD のシンプルバージョンで、クラシックモードのすべての機能はご利用いただけません。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

シネマ モードは、CyberLink PowerDVD および Windows Media Center\* がイ ンストールされている場合、一体化されます。CyberLink PowerDVD のショー トカットは、Windows Media Center の TV + Movie セクションにあります。

注:シネマ モード機能の詳細については、ヘルプ ファイルを参照してください。

# 再生コントロール

再生コントロールを使用すると、ディスクやその他のメディア、またプログラム の再生機能のすべてに簡単にアクセスできます。コントロールを使って、ライブ ラリーのメディアを共有することもできます。

メディア コントロールに関する詳細は <u>「再生コントロール」</u>を、YouTube、 Facebook、Flickr またはネットワークのメディア共有に関する詳細は <u>「メディ</u> <u>アを共有する」</u>を参照してください。

CyberLink PowerDVD

# <sub>第4章:</sub> PowerDVD でメディアを再生する

CyberLink PowerDVD は、様々なメディア再生をサポートします。ハイデフィ ニション コンテンツ、DVD、動画ファイル、オーディオ CD、フォト スライド ショー、音楽ファイルなど、各種デジタル メディアの再生が可能です。

# ムービー ディスクを再生する

ビデオ ディスクをディスク ドライブにセットすると、自動的に再生が始まりま す。 CyberLink PowerDVD 起動時に、すでにディスクがドライブに入っている 場合は、次の操作を行います。

- 1. [メディア ライブラリー] の [BD/ DVD ムービー] をクリックします。
- 2. UI の左下の 🔤 をクリックします。
- 3. ディスクが入っているドライブを選択します。
- 4. [再生] ボタンをクリックします。

**注**: ムービー再生中に利用可能なコントロールの一覧および詳細は、「ムービー ディスクのコントロール」を参照してください。

## オート レジューム (続きから再生)

ディスクの再生中に CyberLink PowerDVD を停止または終了し、その後別のメ ディアまたはディスクを再生した場合でも、次回元のディスクを再生する際に は、前回最後に見たシーンから再生することができます。

オート レジューム機能により、前回停止したシーンが記録されます。この機能に は、次のオプションがあります。

• [続きから再生] をクリックすると、前回停止したシーンから続きを見るこ

とができます。

- [最初から再生] をクリックすると、ディスクの最初から再生が始まります。
- DVD の再生中に、リモコン、ノートブックのタッチパッド、キーボードの 矢印を使うか、マウスでサムネイルをクリック&ドラッグして、FancyView のチャプター サムネイルをスクロールします。チャプター サムネイルを 1 つ選ぶと、そのチャプターから再生が開始します。

**注**: レジューム (続きから再生) 機能は動画ファイルには対応しません。IFO ファイ ルがある場合、ハード ディスク中の DVD ファイルのみに対応します。

ディスク挿入時にダイアログが表示されないようにするには、オート レジューム の設定を無効にします。詳細は、「プレーヤーの設定」の「オート レジューム 設定(続きから再生)」セクションを参照してください。

# 対応するディスク形式

CyberLink PowerDVD が対応する光学ディスクは、次の通りです。

光学ディスクの種類	ファイル形式
ブルーレイ ディスク*/ブ ルーレイ 3D** ディスク	BDAV、BDMV
DVD	DVD-Video、AVCHD*、AVCREC*、DVD- VR、DVD+VR
CD	VCD、SVCD

注:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。\*\* ブルーレイ 3D 再生対応の CyberLink PowerDVD のバージョンでは、 設定で再生を有効にする必要があります。有効化に関する詳細は、<u>「ブルーレイ</u> <u>3D」</u>を参照してください。

[メディア ライブラリー] の **[BD/ DVD ムービー]** セクションでは、ハード ドラ イブ中の DVD および保護されていないブルーレイ ディスク フォルダーを再生す ることもできます。DVD およびブルーレイ ディスク フォルダーを再生するに

- は、次の操作を行います。
- [メディア ライブラリー] の [BD/ DVD ムービー] セクションをクリックします。
- 2. をクリックして、[ハード ドライブのディスク フォルダーを開く] を選択します。
- 3. コンピューターのハード ドライブからフォルダーを参照、選択します。
- 4. [再生] ボタンをクリックして再生を開始します。

### メニューにアクセスする

CyberLink PowerDVD でメディアを再生中に、タイトル、ルート、チャプター、音声の各メニューに、簡単にアクセスできます。

ブルーレイ ディスク\* のポップアップ メニューや DVD-VR ディスクのメニュー にもアクセスできます。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

### 市販ディスクのメニュー

CyberLink PowerDVD で市販ディスクを再生中に、プログラムの複数の場所から [タイトル メニュー]、[ルート メニュー] (特定機能向け)、[字幕メニュー]、 [音声メニュー]、[アングル メニュー]、[チャプター メニュー] にアクセスする ことができます。

注: ディスクのタイトルによっては、ルート メニュー以外のメニューにアクセスできないものもあります。この場合、ルート メニューから各設定にアクセスする必要があります。

メニューアイテムにアクセスする方法は、次の通りです。

再生コントロールの 2000 をクリックして、[メニュー選択] を選択します。
表示されるディスク タイトルのメニューは、ディスクの作成方法によって

異なります。

 動画コンテンツ ウィンドウを右クリックして [エクスプレス メニュー] を 表示し、[メニュー選択] を選択します。

注:再生中にディスク メニューを表示し、その後再度再生する場合は、メディア ウィンドウを右クリックして、[続きから再生]を選択すると、直前のシーンに戻り ます。

### ブルーレイ ディスクのポップアップ メニュー

ブルーレイ ディスク タイトルのほとんどで、再生中にポップアップ メニューから、シーン選択や他の機能にアクセスできます。

注:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

再生中のプルーレイ ディスク タイトルでポップアップ メニューが利用可能な場合、次のいずれかの方法 でアクセスします。

- 再生中に、再生コントロールの 💷 ボタンをクリックします。
- 再生中に、キーボードの [Ctrl+P] を押します。

### ブルーレイ ディスク マウス ソリューション

一部の ブルーレイ ディスク タイトルでは、マウスを使ってポップアップ メニューを操作することはできません。ブルーレイ ディスクを再生中は、
クして [拡張機能] を開き、
をクリックして、ナビゲーション コントロールでポップアップ メニューを操作します。

### DVD-VR 形式でメニューを使用する

DVD-VR 動画形式のディスクでは、[プログラム セット ビューアー] からメニュ ーにアクセスできます。

- 1. 再生コントロールの 🔝 をクリックします。
- 2. [プログラム セット ビューアー] を選択して、各タイトルやチャプターの最初のフレームを表示します。
- 3. タイトル/チャプターのサムネイルをクリックして再生を開始するか、[閉じる] をクリックしてビューアーを閉じます。

注: プレイリストがあれば、ここで表示することもできます。

# 音楽を再生する

[**音楽]** セクションをクリックして、メディア ライブラリーでオーディオ CD を 再生します。

**注**: 音楽再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、「<u>音楽のコントロー</u> ル」を参照してください。

# 対応する音声形式

CyberLink PowerDVD が対応する音声形式は、次の通りです。

光学ディスクの種類	ファイル形式
CD	音声、カラオケ

音声ファイル形式: AAC, AC3, ADTS, AOB, DTS, FLAC, M4A, MID, MKA, MP2, MP3, MPA, OGG, RMI, WAV, WMA

# オーディオ ディスクとライブラリーの音楽を再生する

音声を再生するには、次のいずれかを実行します。

注: CyberLink PowerDVD で音楽を再生している場合、画像/スライドショーを表示 中や、他のタブでメディアを閲覧中も、再生を継続します。動画またはムービー ディスクの再生を開始すると、音楽の再生は停止します。

- ディスク ドライブにオーディオ CD を挿入すると、再生が自動的に始まり ます。CyberLink PowerDVD 起動時に、すでにドライブがディスクに入っ ている場合は、メディア パネルの [マイ コンピューター] タブをクリック して、ディスク ドライブを検索、選択し、[再生] をクリックして再生を開 始します。
- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスに、音声ファイルを直接ドラッグ&ドロップします。
- メディア ライブラリーの音声ファイルを再生するには、メディア パネルの [音楽] を選択して、音声を含むフォルダーを検索します。音声ファイルを ダブルクリックして、再生を開始します。
- ハード ドライブ中の音声ファイルを再生するには、メディア パネルの [マ イ コンピューター] タブをクリックして、音声ファイルを含むフォルダーを 検索します。音声ファイルをダブルクリックして、再生を開始します。

**注**: ネットワーク (UPnP/DLNA/DTCP-IP) メディア サーバーから音声ファイルも再 生することができます。ネットワークでメディアを再生する方法は、「ネットワー <u>クから共有メディアを再生する</u>」を参照してください。

## カラオケ ディスクを再生する

CyberLink PowerDVD を使用して、カラオケの DVD や VCD を再生することが できます。再生を始める前に、DVD/VCD のケースにカラオケ マークがついてい ることを確認してください。

### カラオケ オプションを選択する

- カラオケ ディスクを挿入したら、マイクが正しく取り付けてあることを確認してください。
- 2. [再生] ボタンをクリックして、メニュー画面を表示します。
- 3. [拡張機能] ウィンドウのメニュー パッドのナビゲーション ボタンを使用す るか、マウスでクリックして曲を選択します。
- 5. [左] または [右] (左 + 右) のボーカル チャンネルから選択します。
- カラオケ VCD を再生する場合、エクスプレス メニューで声と音楽のミキシングに適した音声チャンネルを選択します。

### ピッチの調整

カラオケのピッチは[ピッチの調整]機能で調節します。

ピッチを調節するには、次の操作を行います。

- 1. [拡張機能] にある 駅 ボタンを右クリックします。
- 2. [ピッチの調整]を選択し、ピッチを調整します。

## 動画を再生する

[動画] セクションをクリックして、メディア ライブラリーで動画ファイルを再 生します。

**注**: 動画ファイルを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、「<u>動画の再</u> <u>生コントロール」</u>を参照してください。

### 対応する動画ファイル形式

CyberLink PowerDVD が対応する動画形式は、次の通りです。

**動画形式**: 264, 26L, 3G2, 3GP, 3GP2, 3GPP, ASF, AVC, AVI, BSF, DAT, DIV, DIVX\*, DVR-MS, FLV\*, H264\*, JSV, JVT, M1V, M2P, M2T, M2TS, M2V, M4V, MK3D\*, MKV\*, MOD, MOV, MP4\*, MP4V, MPE, MPEG, MPG, MPV, MTS, MVC, QT, TIVO, TOD, TP, TPD, TRP, TS, TTS, VC1, VOB, VRO, WM,

#### WMV, WTV

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

## PowerDVD で動画を再生する

動画ファイルを再生するには、次のいずれかの操作を行います。

- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスに、動画ファイルを直接ドラッグ&ドロップします。
- メディア ライブラリーの動画ファイルを再生するには、メディア パネルの [動画] を選択して、動画を含むフォルダーを検索します。動画ファイルを ダブルクリックして、再生を開始します。
- ハード ドライブ中の動画ファイルを再生するには、メディア パネルの [マ イ コンピューター] タブをクリックして、動画ファイルを含むフォルダーを 検索します。動画ファイルをダブルクリックして、再生を開始します。

**注**: ネットワーク (UPnP/DLNA/DTCP-IP) メディア サーバーから動画ファイルも再 生することができます。ネットワークでメディアを再生する方法は、「ネットワー <u>クから共有メディアを再生する」</u>を参照してください。

## 画像を表示する

メディア パネルの [画像]\* セクションをクリックして、メディア ライブラリー で画像を表示したり、スライドショーで再生したりします。

**注**: 画像、スライドショーを表示中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、 「<u>画像のコントロール</u>」を参照してください。\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

## 対応する画像形式

CyberLink PowerDVD が対応する画像形式は、次の通りです。

**画像形式**\* : BMP, JPEG, JPG, PNG, TIF, TIFF, MPO, JPS, ARW, CR2, CRW, DCR, DNG, ERF, KDC, MEF, MRW, NEF, ORF, PEF, RAF, RAW, RW2, SR2,

SRF, X3F

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

## フォト スライドショーを再生する

フォト スライドショーを再生するには、次のいずれかを実行します。

注: CyberLink PowerDVD で音楽を再生している場合は、画像やスライドショーの 表示中も再生を継続します。

- ユーザーインターフェイスに画像を直接ドラッグ&ドロップして、[再生] ボタンをクリックします。
- メディア ライブラリーのスライドショーを再生するには、メディア パネルの[画像]を選択して、画像を含むフォルダーを検索します。画像を選択して[再生]ボタンをクリックすると、フォルダー中の全画像を含むスライドショーを再生します。
- ハード ドライブ中のスライドショーを再生するには、メディア パネルの [マイ コンピューター] タブをクリックして、画像ファイルを含むフォルダ ーを検索します。画像を選択して [再生] ボタンをクリックすると、フォル ダー中の全画像を含むスライドショーを再生します。

**注**: ネットワーク (UPnP/DLNA/DTCP-IP) メディア サーバーから画像もスライド ショー再生することができます。ネットワークでメディアを再生する方法は、 「ネットワークから共有メディアを再生する」を参照してください。

# デバイスでメディアを再生する

[**デバイス**]\* タブをクリックして、Android デバイスや iPhone の動画や画像を 再生します。

注:ポータブル デバイス中のメディアや、CyberLink PowerDVD 11/12 がインスト ールされているコンピューターは、PowerDVD Remote を使って再生をコントロー ルすることができます。詳細は、「PowerDVD Remote」 を参照してください。\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけませ ん。

# デバイスに PowerDVD Remote を設定する

PowerDVD Remote\* を実行するポータブル デバイス中のメディアにアクセス、 再生する前に、次の操作を行います。

**注**: \* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

- CyberLink PowerDVD 11/12 がインストールされるコンピューターをワイ ヤレス ネットワークに接続します。
- Android デバイスまたは iPhone を同じワイヤレス ネットワークに接続します。
- オンライン ストア (Google Play、iPhone App Store) から、PowerDVD Remote アプリ (無料) をダウンロードします。
- PowerDVD Remote アプリをポータブル デバイスにインストールします。
- ワイヤレス ネットワークに接続されたコンピューターで [デバイス] タブを クリックして、[PowerDVD Remote] を選択します。 CyberLink PowerDVD で PowerDVD Remote を実行するデバイス中のメディアにア クセスするには、このタブに記載される 4 桁の パスコード をデバイスに入 力する必要があります。

注: [変更] をクリックすると、新しい パスコード が生成されます。

# 対応するファイル形式

CyberLink PowerDVD は、次のポータブル デバイスで、次の形式が対応します。

デパイス種類	メディア種類	ファイル形式
Android	音声	AAC、M4A、MID、 MP3、OGG、WAV、 WMA

Android	動画	3G2、3GP、3GPP、 ASF、AVI、M4V、 MP4、MPEG、WMV
Android	画像	BMP、JPEG、JPG、 PNG
Apple iOS	音声	M4A、MP3、WAV
Apple iOS	動画	3GP、3GPP、MP4、 MOV
Apple iOS	画像	BMP、JPEG、JPG、 PNG

注:ポータブル デバイスに対応する音声ファイル形式の一覧は、<u>「対応する音声形</u> 式」を参照してください。

## メディアを再生する

ポータブル デバイスをワイヤレス ネットワークに接続し、PowerDVD Remote をインストールしたら、デバイス中のメディアを再生できるようになります。

ポータブル デバイス中のメディアにアクセス、再生するには、次の操作を行います。

- 1. メディアを再生するコンピューターから CyberLink PowerDVD を起動しま す。
- ポータブル デバイスの PowerDVD Remote アプリを起動します。
   PowerDVD Remote は、ネットワークに接続されたすべてのメディア サー バーを検出します。
- リスト (CyberLink PowerDVD を起動するコンピューターの名称) から接続 するサーバーを選択します。
- 4. 必要に応じて、メディア サーバーにアクセスする 4 桁のパスワードを入力 します。PowerDVD Remote の [モジュール] ウィンドウが表示されます。

- 5. CyberLink PowerDVD の [**デバイス**] タブをクリックします。デバイスの 共有画像セクションが自動的に表示されます。
- [デバイスでメディアを表示] セクションで、画像または動画を選択し、共有コンテンツを検索します。
- 7. メディア ファイルをダブルクリックして、再生を開始します。
   注:ポータブル デバイスでメディアを再生する場合、再生中のメディア種類によって、再生コントロールの表示形式は異なります。各メディアを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、「再生コントロール」を参照してください。

## 共有メディアをダウンロードする

ポータブル デバイス中のメディアをストリーミングする時に、メディアをお使い のコンピューターにダウンロードすることができます。

ポータブル デバイスからメディアをダウンロードするには、次の操作を行います。

- CyberLink PowerDVD の [デバイス] タブをクリックして、[デバイスでメ ディアを表示] セクションで接続したデバイスを選択します。
- 2. ダウンロードするメディア ファイルをすべて選択します。
- CyberLink PowerDVD ウィンドウ右下の W ボタンをクリックします。
   注: ダウンロード ボタンが非表示の場合は、右下のボタンの上にマウスを置くと、表示します。
- 4. ダイアログが開きます。[参照] ボタンをクリックして、メディアを保存す るコンピューターの場所を選択します。
- 5. [ダウンロード] をクリックして、コンピューターにダウンロードします。

# 共有するホーム メディアを再生する

CyberLink PowerDVD では、ネットワーク (UPnP、DLNA、DTCP-IP) メディア サーバー\* または PowerDVD Mobileがインストールされるデバイスから動画、 音楽、画像を再生することができます。

注:ネットワークまたはデバイスから共有メディアを再生する場合、再生中のメディ ア種類によって、再生コントロールの表示形式は異なります。各メディアを再生中 に利用可能なコントロールおよび再生機能は、「再生コントロール」を参照してく ださい。\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いた だけません。

## コンピューターのメディアを共有する

メディア ライブラリーのメディアを、ホーム ネットワークを介 して他のコンピューターと共有することができます。

ホームネットワークを介してコンピューターのメディアを共有するには、次の操作を行います。

- メディア パネルの [メディア ライブラリー] または [ホーム メディア] タ ブで、 メニュー ボタンをクリックして、[私のメディアをホーム メディ ア クライアントと共有] を選択します。[ホーム メディア] ウィンドウが表 示されます。
- [アクセス コントロール] タブをクリックして、次のいずれかのオプション を選択します。
  - いかなるホームメディア (DLNA) クライアントとメディアを共有しな い:ネットワークに接続するすべてのホームメディア クライアントとメ ディアを共有しない場合は、このオプションを選択します。
  - すべてのホームメディア (DLNA) クライアントとライブラリー中のメ ディアを共有する:ネットワークに接続するすべてのホームメディア ク ライアントとライブラリー中のメディアを共有する場合は、このオプ ションを選択します。

 選択したホームメディア (DLNA) クライアントとライブラリー中のメ ディアを共有する:指定するホームメディア クライアントとメディアを 共有する場合は、このオプションを選択します。次に、メディアを共有 するホームメディア クライアントを選択し、▶をクリックして [許可] リストに追加します。

注: 共有するサーバーがリストに表示されない場合は、サーバーの有効化、および ネットワークに接続されていることを確認してください。 **し** をクリックすると、 サーバー リストが更新されます。

3. **[フォルダーの共有]** タブをクリックして、ネットワークで共有するメディ ア ライブラリーのフォルダーを次のように設定します。

**注:**[**アクセス コントロール]** タブでホーム メディア クライアントとのメディア共有 を選択すると、これらのオプションが利用可能になります。

- すべてのホームメディア (DLNA) クライアントとライブラリー中の固 定ドライブメディアのすべてを共有する:[アクセス コントロール] タブ で指定した DLNA クライアントとメディア ライブラリー中のすべてのメ ディア フォルダーを共有する場合は、このオプションを選択します。
- すべてのホームメディア (DLNA) クライアントとライブラリー中の選択フォルダーを共有する:メディア ライブラリーから選択したメディアフォルダーのみを共有する場合は、このオプションを選択します。選択したら、リスト ビュー ウィンドウから共有したいメディアフォルダーを選択します。
- 4. [OK] をクリックして変更内容を保存し、指定するホーム メディア クライ アントとメディアを共有します。

注:ホーム ネットワークのメディア再生に関する詳細は、<u>「共有メディアを再生す</u> る」を参照してください。

# デバイスに PowerDVD Mobile を設定する

PowerDVD Mobile は、Apple または Android デバイスで実行可能な CyberLink のプログラムです。 動画、音楽、画像をコンピューターからデバイス にワイヤレスでストリームしたり、デバイスから PC のすべてのメディアにアク セスすることができます。 PowerDVD Mobile は、Apple App Store か Google Play から入手することができます。

**注**: PowerDVD Mobile の機能リストや詳細は、ヘルプ ファイルを参照してください。\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

PowerDVD Mobile を実行するポータブル デバイス中のメディアにアクセス、再 生する前に、次の操作を行います。

- CyberLink PowerDVD 12 がインストールされるコンピューターをワイヤ レスネットワークに接続します。
- ポータブル Apple または Android デバイスを同じワイヤレス ネットワークに接続します。
- オンライン ストア (Google Play、Apple App Store) から、PowerDVD Mobile アプリ (無料) をダウンロードします。
- PowerDVD Mobile アプリをポータブル デバイスにインストールします。
- ワイヤレス ネットワークに接続されたコンピューターで [ホーム メディア (DLNA)] タブをクリックして、[PowerDVD Mobile] を選択します。
   CyberLink PowerDVD で PowerDVD Mobile を実行するデバイス中のメディアにアクセスするには、このタブに記載される シリアル番号 をデバイ スに入力します。

## 対応するファイル形式

CyberLink PowerDVD でネットワークまたはモバイル デバイスの共有メディア を再生する場合、次の形式が対応します。

動画: 264, 26L, 3G2, 3GP, 3GP2, 3GPP, ASF, AVC, AVI, BSF, DAT, DIV, DIVX, DVR-MS, FLV, H264, JSV, JVT, M1V, M2P, M2T, M2TS, M2V, M4V, MKV, MOD, MOV, MP4, MP4V, MPE, MPEG, MPG, MPV, MTS, MVC, QT, TOD, TP, TPD, TRP, TS, TTS, VC1, VOB, VRO, WM, WMV, WTV

画像: BMP, JPEG, JPG, PNG, TIF, TIFF

音声: AAC\*, AC3, ADTS\*, AOB\*, DTS, LPCM, M4A, MKA, MP2, MP3, MPA, WAV, WMA

## 共有メディアを再生する

ネットワーク (UPnP、DLNA、DTCP-IP) メディア サーバーまたは PowerDVD Mobile を実行するデバイスからメディア ファイルを再生するには、次の操作を 行います。

- 1. メディア パネルの [ホーム メディア (DLNA)] タブをクリックします。
- 2. リストからサーバー/デバイスを選択して、メディアの場所を検索します。
- メディア ファイルをダブルクリックして、再生を開始します。DVD フォル ダーを再生するには、DVD フォルダーを選択して [再生] ボタンをクリック します。

## 共有メディアをダウンロードする

ネットワーク (UpnP、DLNA、DTCP-IP) メディア サーバーまたは PowerDVD Mobile を実行するデバイスからメディアをストリーミングする時に、メディアを お使いのコンピューターにダウンロードすることができます。

共有メディアをダウンロードするには、次の操作を行います。

- [ホームメディア] タブから、ダウンロードするメディア ファイルをすべて 選択します。
- CyberLink PowerDVD ウィンドウ右下の ぶタンをクリックします。
   注:ダウンロード ボタンが非表示の場合は、右下のボタンの上にマウスを置くと、表示します。
- 3. ダイアログが開きます。[参照] ボタンをクリックして、メディアを保存す るコンピューターの場所を選択します。
- 4. [ダウンロード] をクリックして、コンピューターにダウンロードします。

## メディアをストリーミングする (再生先)

[メディア ライブラリー] または [マイ コンピューター] からメディア ファイル を閲覧時に、ファイルを選択して 💽 をクリックすると、ネットワーク (UPnP、DLNA、DTCP-IP) メディア サーバーまたは PowerDVD Mobile を実行 するデバイスにストリーミングすることができます。

注:他のコンピューターがネットワーク コンピューター/デバイス上のメディアをコ ントロールする場合、再生前に認証が必要になる場合があります。CyberLink PowerDVD を実行するコンピューターを認証するには、[ホーム メディア] タブの ■ ボタンを選択して、[ホーム メディア コントローラーが私のプレーヤーをコン トロールするのを許可する] を選択します。

メディアをストリーミングするには、次の操作を行います。

- 1. ストリーミング/再生するメディアファイルをすべて選択します。
- 2. Land ボタンをクリックして、(UPnP、DLNA、DTCP-IP) メディア サーバー および PowerDVD Mobile を実行するデバイスのリストを表示します。
- リストからメディアをストリーミング/再生するサーバー/デバイスを選択し ます。CyberLink PowerDVD はメディアをストリーミングして、選択した サーバー/デバイスのメディア再生を開始します。
- 4. をクリックすると、再生を停止してメディア ライブラリーに戻ります。

# オンライン メディアにアクセスする

CyberLink PowerDVD から、Facebook や Flickr の画像を表示したり、 YouTube の動画を再生することができます。[オンライン メディア] タブを選択 して、ソーシャル メディア Web サイトの画像や動画の表示を開始します。

## Facebook の画像を表示する

CyberLink PowerDVD のメディア ウィンドウから、Facebook の画像\* を表示 することができます。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

Facebook の画像を表示するには、次の操作を行います。

- 1. メディア パネルの [Facebook] セクションを選択します。
- 必要に応じて、 2 をクリックして Facebook にサインインします。 [サイ ンイン] ボタンを選択して、認証プロセスを完了します。
- 【閉じる】を選択して、画像の表示を開始します。 A をクリックすると Facebook のアルバムが、 A をクリックすると友達の画像が表示されま す。
- アルバムをダブルクリックして、中の画像を表示します。画像を選択して [再生] ボタンをクリックすると、スライドショーで画像が表示されます。 再生コントロールに関する詳細は、「画像のコントロール」を参照してく ださい。
- Facebook の画像を表示中に ボタンをクリックすると、各画像のコメントが表示されます。コメント欄にコメントを入力して [投稿] をクリックすると、Facebook の画像にコメントが追加されます。

### Facebook から画像をダウンロードする

Facebook の画像をフル スクリーンで表示する場合、画像をコンピューターにダウンロードすることができます。

Facebookの画像をダウンロードするには、次の操作を行います。

1. CyberLink PowerDVD ウィンドウ右下の 🌄 ボタンをクリックします。

- ダイアログが開きます。[参照] ボタンをクリックして、画像を保存するコンピューターの場所を選択します。
- 3. [ダウンロード] をクリックして、コンピューターにダウンロードします。

### Flickr の画像を表示する

CyberLink PowerDVD のメディア ウィンドウから、Flickr の画像\* を表示する ことができます。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

Flickr の画像を表示するには、次の操作を行います。

- 1. メディア パネルの [Flickr] セクションを選択します。
- 必要に応じて、 2 をクリックして Flickr にサインインします。 [サインイン] ボタンを選択して、認証プロセスを完了します。
- アルバムをダブルクリックして、中の画像を表示します。画像を選択して [再生] ボタンをクリックすると、スライドショーで画像が表示されます。 再生コントロールに関する詳細は、「画像のコントロール」を参照してく ださい。
- 5. Flickr の画像を表示中に ボタンをクリックすると、各画像のコメント が表示されます。コメント欄にコメントを入力して [投稿] をクリックする と、Flickr の画像にコメントが追加されます。

### Flickr から画像をダウンロードする

Flickr の画像をフル スクリーンで表示する場合、画像をコンピューターにダウン ロードすることができます。 Flickr の画像をダウンロードするには、次の操作を行います。

- 1. CyberLink PowerDVD ウィンドウ右下の M ボタンをクリックします。
- 2. ダイアログが開きます。[参照] ボタンをクリックして、画像を保存するコンピューターの場所を選択します。
- 3. [ダウンロード] をクリックして、コンピューターにダウンロードします。

### YouTube の動画を再生する

[動画] タブから、YouTube の動画\* を直接再生することができます。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

YouTube の動画を再生するには、次の操作を行います。

- 1. メディア パネルの [YouTube] セクションを選択します。
- 2. をクリックして YouTube のアカウントにログインすると、登録チャン ネル、お気に入り、マイ ビデオなどを表示することができます。
- 3. **EVALUATE** をクリックして、オプションのいずれかを選択して、YouTube の 動画をフィルターにかけます。
- 動画を選択し、[再生] ボタンをクリックして再生を開始します。YouTube 動画再生時の再生コントロールに関する詳細は、「動画の再生コントロー ル」を参照してください。
- 5. YouTube の動画を再生時に、ドロップダウンから動画の解像度または画像 を選択することができます。



注:表示される解像度は、YouTube で表示可能な解像度によって異なります。

# メディア プレイリストを作成する

[**プレイリスト**] タブでは、音楽、動画、画像を含むプレイリストを作成すること ができます。

**注**: 音楽、動画、画像はすべて同じメディア プレイリストに追加することができますが、オーディオ CD からトラックを追加することはできません。

メディア プレイリストを作成するには、次の操作を行います。

- メディア パネルの [プレイリスト] タブで、[新規プレイリスト] をクリックします。
- 2. 新しいプレイリストの [名前] を入力して、[OK] をクリックします。
- 3. プレイリストに追加するメディアを検索します。
- プレイリストにメディアを追加するには、メディア パネルの [プレイリスト]
   ケ] タブのプレイリスト名にドラッグ&ドロップします。メディア ライブラ リーのメディア ファイルを右クリックして [追加先] を選択し、プレイリストに追加することもできます。

注: <sup>至•</sup>[プレイリスト] タブをクリックして、作成したプレイリストをエクスポート したり、PLS および M3U 形式で作成した他のプレイリストをインポートすること ができます。プレイリストを選択して <sup>図</sup> をクリックして、リストから削除しま す。

# スマート プレイリスト

PowerDVD のメディア ライブラリーのメディアは、自動的にスマート プレイリ ストとして作成されます。スマート プレイリストは他のプレイリスト同様、[プ レイリスト] タブに表示されます。

スマート リストには次の内容が含まれます。

- 最高評価: ライブラリー中のメディアで最高評価のものがすべて表示されます。メディア評価に関する詳細は、「メディアを評価する」を参照してください。
- 最近再生: 最近再生された動画、音楽、画像が表示されます。
- 最近追加: ライブラリーに最近インポートされたメディアがすべて表示されます。

## メディア プレイリストを再生する

メディア プレイリストには、次の 3 種類のメディアを含めることができます: 音 楽、動画、画像。メディア プレイリストを再生するには、次の操作を行います。

- メディア パネルから再生したいプレイリストを選択して、[再生] ボタンを クリックします。
- 2. プレイリスト中のファイルがすべて再生されます。

注:[全般] の環境設定で [プレイリスト スライドショーの音楽再生を有効にする] オ プションを選択している場合、CyberLink CyberLink PowerDVD は、バックグラウ ンドでフォト スライドショーを再生時に、プレイリスト中の音楽を再生します。メ ディア プレイリストに動画ファイルが入ると、音楽の再生は停止します。

 ボタンを使って、プレイリストの再生をコントロールします。コントロール に関する詳細は、「再生コントロール」を参照してください。

# <sub>第5章:</sub> 再生コントロール

再生コントロールを使用すると、ディスクやその他のメディア、またプログラム の再生機能のすべてに簡単にアクセスできます。CyberLink PowerDVD には、 様々な再生コントロール オプション (ポップアップ コントロール、PowerDVD Remote\* のリモート操作など)が搭載されています。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

再生中のメディアによって、また、メディアを再生中、一時停止中、停止中の状 態によって、再生コントロールの表示形式は異なります。

# ムービー ディスクの再生コントロール

[メディア ライブラリー] タブの [BD/ DVD ムービー] セクションでムービー ディスクを再生する場合、再生コントロールは次のように表示されます。

A	В	C D	E F (	GН	
1:38:59			) ৸ ৸ ৻৽ ৻ঽ৻৽	∞> 3D -	2: 14: 13
R	Q	P O		L	K J

	アイコ ン	ボタン	ホット ホー	説明
A		ナビゲー ション スラ イダー		再生経過時間を表示します。スライダ ーをクリックすると、ムービーの他の シーン (時間) に移動します。スライダ ーをクリック&ドラッグしてインスタ ント シークを使い、ムービーから特定

				のシーンを検索します。
В		メディア再 生メニュー		再生中にこのボタンをクリックする と、メディア再生メニューにアクセス します。詳細は、 <u>「メディア再生メ</u> <u>ニュー」</u> を参照してください。
С	Ŧ	巻き戻し/コ マ戻し (一 時停止中)	B/E	コンテンツを倍速で巻き戻します。動 画を一時停止中に 🏧 ボタンまたは キーボードの [E] を押すと、前のフレ ームに移動します。
D		停止	S	メディアの再生を停止します。
E	Τ	次へ	Ν	ムービー ディスクの次のチャプター に進みます。
F	2	ミュート/音 量調整	Q/+,-	音量をミュート/ミュート オフしま す。手動で音量を調整します。このボ タンの上にマウスを置いて、スライダ ーを使って音量を調整します。
G	Ş	TrueTheate r エフェク ト*		TrueTheater ビデオ エフェクトのコ ントロールにアクセスします。詳細 は、 <u>「TrueTheater エフェクト」</u> を 参照してください。
Н	Þ	3D ディス プレイの設 定*		3D ディスプレイおよび再生の設定を 行います。詳細は、 <u>「3D ディスプレ</u> <u>イの設定」</u> を参照してください。
Ι		経過時間/残 り時間		経過時間と残り時間を切り替えます。
J	<b>\$</b> 2	フル スクリ ーン	F5	フル スクリーン モードを切り替えま す。

К		ディスクの 取り出し	Ctrl+ E	選択したディスク ドライブから、 ディスクを取り出します。
L	3	3D を有効 にする*		3D ムービー再生を有効にします。詳 細は、 <u>「3D 再生」</u> を参照してくださ い。
Μ	ର୍ଶ	ズーム		ボタンの上にマウスを置いて、スライ ダーを使ってムービーのイメージをイ ンスタント ズーム (拡大、縮小) しま す。拡大時に、イメージをクリック& ドラッグしてイメージの他の位置に移 動することができます。
Ν	A	早送り/ コマ 送り ( <i>一</i> 時 停止中)	F/T	コンテンツを倍速で早送りします。動 画を一時停止中に 恥 ボタンまたは キーボードの [T] を押すと、次のフレ ームに移動します。
0		再生/ <i>一</i> 時停 止	Enter/ スペー ス バー	メディアを再生/ 一時停止します。
Ρ	N	前へ	Ρ	ムービー ディスクの前のチャプター に戻ります。
Q		拡張機能		ムービー再生中に、ナンバー パッド などの拡張機能にアクセスします。詳 細は、 <u>「拡張機能」</u> を参照してくだ さい。
R		ソースの選 択	Ctrl+O	クリックしてコンピューターのディス ク ドライブのポップアップ リストを 表示するか、ハード ドライブのディ スク フォルダーを開きます。

■ ポップアッ Ct プ メニュー *	H+P ブルーレイ ディスクの再生中にこの ボタンをクリックすると、ディスク コンテンツからポップアップ メニュ ーを表示します。
---------------------------	--

注:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

# 音楽の再生コントロール

[音楽] タブで音楽を再生中に、再生コントロールは次のように表示されます。



	アイコ ン	ボタン	ホット ホー	説明
A		ナビゲー ション スラ イダー		再生経過時間を表示します。スライダ ーをクリックすると、曲の他のシーン (時間) に移動します。
В	ŝ	ミュージッ ク イコライ ザー	Н	音楽を再生中にこのボタンをクリック すると、音声を補正するイコライザー プリセットにアクセスします。選択す る音声設定は、再生中の音声の種類ま たは音楽のジャンルによって異なりま す。
С	Ð	リピート	Ctrl+ R	フォルダー/ プレイリスト中の 1 曲ま たはすべての曲をリピート再生しま す。

D		停止	S	音楽の再生を停止します。
E	Χ	次へ	N	フォルダー、プレイリスト、ディスク の次の曲に移動します。
F	Ş	TrueTheate r を有効に する		TrueTheater オーディオ エフェクト のコントロールにアクセスします。詳 細は、 <u>「TrueTheater オーディオ エ</u> <u>フェクト」</u> を参照してください。
G		経過時間/ 残 り時間		経過時間と残り時間を切り替えます。
т		再生先		ホーム メディア サーバーまたは同じ ネットワークに接続されたサーバー上 の音楽ファイルを再生します。詳細 は、 <u>「メディアをストリーミングする</u> ( <u>再生先)」</u> を参照してください。
I	<b>▼</b>	ミュート/音 量調整	Q/ + ,-	音量をミュート/ミュート オフしま す。手動で音量を調整します。このボ タンの上にマウスを置いて、スライダ ーを使って音量を調整します。
J		再生/ <i>一</i> 時停 止	Enter/ スペー ス バー	音楽を再生/ 一時停止します。
к	N	前へ	Ρ	フォルダー、プレイリスト、ディスク の前の曲に戻ります。
L	tt	シャッフル	V	フォルダー、プレイリスト、ディスク 中の音楽をランダムに再生します。
М		曲情報		再生中の音楽のアルバム アートおよ び情報を表示します。音楽を再生時 に、他のタブでメディアを閲覧中に曲

		情報をダブルクリックすると、[メ ディア ライブラリー] の [音楽] セク
		ションに戻ります。

# 動画の再生コントロール

[メディア ライブラリー] タブの [**動画**] セクションで動画ファイルを再生する場 合、再生コントロールは次のように表示されます。

00:00:01	A 	B		
			P O	
	アイコ ン	ボタン	ホット キー	説明
A		ナビゲー ション スラ イダー		再生経過時間を表示します。スライダ ーをクリックすると、動画の他のシー ン (時間) に移動します。
В		メディア再 生メニュー		再生中にこのボタンをクリックする と、メディア再生メニューにアクセス します。詳細は、 <u>「動画再生メニュ</u> <u>-</u> 」を参照してください。
С	N	前へ	Ρ	フォルダー/ プレイリスト中の前の動 画ファイルに戻ります。
D		再生/ <i>一</i> 時停 止	Enter/ スペー ス バー	メディアを再生/ 一時停止します。
E	Â	早送り/ コマ 送り (一時 停止中)	F/T	コンテンツを倍速で早送りします。動 画を一時停止中に 恥 ボタンまたは キーボードの [T] を押すと、次のフ レームに移動します。
F	ର୍	ズーム		ボタンの上にマウスを置いて、スライ

				ダーを使って動画のイメージをインス タント ズーム (拡大、縮小) します。 拡大時に、イメージをクリック&ド ラッグしてイメージの他の位置に移動 することができます。
G	3	3D を有効 にする*		3D 動画再生を有効にします。詳細 は、 <u>「3D 再生」</u> を参照してくださ い。
н		経過時間/ 残 り時間		経過時間と残り時間を切り替えます。
Ι	ŠŠ	フル スクリ ーン	F5	フル スクリーン モードを切り替えま す。
J	<b>V</b>	共有		再生中の動画を YouTube または Facebook で共有します。詳細は、 <u>「メディアを共有する」</u> を参照して ください。
К	Þ	3D ディス プレイの設 定*		3D ディスプレイおよび再生の設定を 行います。詳細は、 <u>「3D ディスプレ</u> <u>イの設定」</u> を参照してください。
L	Ì	TrueTheate r エフェク ト*		TrueTheater ビデオ エフェクトのコ ントロールにアクセスします。詳細 は、 <u>「TrueTheater エフェクト」</u> を 参照してください。
Μ	2	ミュート/音 量調整	Q/+,-	音量をミュート/ミュート オフしま す。手動で音量を調整します。このボ タンの上にマウスを置いて、スライダ ーを使って音量を調整します。
N	T	次へ	N	フォルダー/ プレイリスト中の次の動

				画にジャンプします。
0		停止	S	メディアの再生を停止します。
Ρ	Ŧ	巻き戻し/コ マ戻し (一 時停止中)	B/E	コンテンツを倍速で巻き戻します。動 画を一時停止中に 🏧 ボタンまたは キーボードの [E] を押すと、前のフ レームに移動します。
		再生先		ホーム メディア サーバーまたは同じ ネットワークに接続されたサーバー上 の動画ファイルを再生します。詳細 は、 <u>「メディアをストリーミングする</u> ( <u>再生先)」</u> を参照してください。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

# 画像の再生コントロール

[画像] タブで画像およびスライドショーを表示中に、再生コントロールは次のように表示されます。

		A	ВС	
		©a ∽     	) ()          ()         	
	アイコ ン	ボタン	ホット キー	説明
A	¢۵	スライド ショーの環 境設定を調 整		スライドショーの環境設定を調整しま す。[ <b>所要時間</b> ] で、次の画像を表示 するまでの時間を指定します。スライ ドショーに適用するエフェクトを[ <b>エ</b> フェクト] から指定します。[フェー ド] を選択すると、画像間にフェード エフェクトが追加されます。[モー ション] を選択すると、各画像がパン &ズームで移動します。
В	Ċ	右回転	Ctrl+.	画像を右に 90 度回転します。
С		停止	S	スライドショーの再生を停止します。
D	Χ	次へ	N	フォルダーまたはスライドショーの次 の画像に移動します。
E	ର୍ଶ୍	ズーム		ボタンの上にマウスを置いて、スライ ダーを使って画像をインスタント ズ ーム (拡大、縮小) します。拡大時 に、イメージをクリック&ドラッグし て画像の他の位置に移動することがで

				きます。
F	Þ	3D ディス プレイの設 定*		3D ディスプレイおよび再生の設定を 行います。詳細は、 <u>「3D ディスプレ</u> <u>イの設定」</u> を参照してください。
G	V	共有		表示中の画像を Flickr または Facebook で共有します。詳細は、 <u>「メディアを共有する」</u> を参照して ください。
н	ŠŠ	フル スクリ ーン	F5	フル スクリーン モードを切り替えま す。
Ι	3	3D を有効 にする*		3D 画像を有効にします。詳細は、 <u>「3D 再生」</u> を参照してください。
J	<b>≈</b>	ミュート/音 量調整	Q/+,-	画像を表示時に音楽を再生する場合、 このボタンをクリックして、音楽の音 量をミュート/ミュート オフします。 手動で音量を調整します。このボタン の上にマウスを置いて、スライダーを 使って音量を調整します。
К		再生/ 一時停 止	Enter/ スペー ス バー	スライドショーを再生/ <i>一</i> 時停止しま す。
L	N	前へ	Ρ	フォルダーまたはスライドショーの前 の画像に戻ります。
М	Ç	左回転	Ctrl+,	画像を左に 90度回転します。
		再生先		ホーム メディア サーバーまたは同じ ネットワークに接続されたサーバー上 の画像を表示します。詳細は、「メ ディアをストリーミングする (再生

# メディア再生メニュー

メディア再生メニューから様々な便利な機能にアクセスできます (再生中のメ ディアによってアクセス内容は異なります)。

**注**: メディア再生メニューは、音楽、フォト スライドショー、VCD または SVCD の 再生中は利用することができません。

## DVD 再生メニュー

DVD を再生中に 🔝 ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

- ブックマークの追加:ムービーにブックマークを追加します。詳細は、
   「ブックマークの機能」を参照してください。
- ブックマーク ビューアー: DVD に追加されるブックマークを、ブックマーク ビューアーですべて表示します。詳細は、「ブックマーク ビューアー」 を参照してください。
- メニュー選択:表示可能なディスク メニューにアクセスします。
- 続きから再生: 直前のシーンに戻ります。ディスクメニューを表示するために再生を停止した場合、このメニューを押すと元のシーンに戻ります。
- ・
   音声言語:
   再生する音声言語を選択します。
   再生可能な言語は、ディスクタ
   イトルにより異なります。
- **字幕(主)**:デフォルトの字幕を選択します。通常、字幕(主)は画面の下部 に表示されます。
- **字幕(副)**: デフォルトの字幕(主)と同時に表示する字幕を選択します。通常、字幕(副)は画面の上部に表示されます。
- 画面アングル: 一部のディスクタイトルで使用できます。このオプションを 選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。

- クローズド キャプション: クローズド キャプションは、聴覚障害者向けの機能です (一部のディスク タイトルに対応)。クローズド キャプションは、動画コンテンツ上に文字で表示されます。オープン キャプションとは異なり、ビデオ信号では表示されず、特殊なデコーダーが必要です。
- チャプタービューアー:ディスクタイトルのチャプターサムネイルにアク セスします。詳細は、「チャプタービューアー」を参照してください。
- コメント:ムービーに関するコメントを追加して、リアルタイムに Facebook、Twitter、MovieLive で共有します。詳細は、「コメント」を 参照してください。
- ムービー情報:再生中のムービーの詳細情報やレビューにアクセスします。
   詳細は、「ムービー情報」を参照してください。
- ムービー コレクション:ムービー コレクションにアクセスします。詳細は、 「ムービー コレクション」を参照してください。

DVD 再生を停止時に 🛄 ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

- ムービー コレクション:ムービー コレクションにアクセスします。詳細は、 「ムービー コレクション」を参照してください。
- ムービー情報:再生中のムービーの詳細情報やレビューにアクセスします。
   詳細は、「ムービー情報」を参照してください。
- ブックマーク ビューアー: DVD に追加されるブックマークを、ブックマーク ビューアーですべて表示します。詳細は、「ブックマーク ビューアー」 を参照してください。

## ブルーレイ ディスクの再生メニュー

ブルーレイ ディスク\*を再生中に 🔝 ボタンをクリックすると、次の機能にア クセスできます。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

- メニュー選択:表示可能なディスクメニューにアクセスします。
- 続きから再生: 直前のシーンに戻ります。ディスクメニューを表示するために再生を停止した場合、このメニューを押すと元のシーンに戻ります。
- 静止オフ:再生を一時停止した時に選択すると、再生を再開します。
- PiP ビデオ: 追加コンテンツを含む PiP (ピクチャー イン ピクチャー) ウィ ンドウを有効にします (一部のブルーレイ ディスク タイトルで利用可能)。
- ・
   音声言語:
   再生する音声言語を選択します。
   再生可能な言語は、ディスクタ
   イトルにより異なります。
- PiP 音声言語: PiP ビデオを再生中に、[PiP 音声言語] リストから PiP ビデオの言語を選択します。
- **字幕(主)**: デフォルトの字幕を選択します。通常、字幕(主)は画面の下部 に表示されます。
- 画面アングル: 一部のディスク タイトルで使用できます。このオプションを 選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。
- クローズド キャプション: クローズド キャプションは、聴覚障害者向けの機能です (一部のディスク タイトルに対応)。クローズド キャプションは、動画コンテンツ上に文字で表示されます。オープン キャプションとは異なり、ビデオ信号では表示されず、特殊なデコーダーが必要です。
- コメント:ムービーに関するコメントを追加して、リアルタイムに Facebook、Twitter、MovieLive で共有します。詳細は、「コメント」を 参照してください。
- ムービー情報:再生中のムービーの詳細情報やレビューにアクセスします。
   詳細は、「ムービー情報」を参照してください。
- ムービー コレクション:ムービー コレクションにアクセスします。詳細は、 「ムービー コレクション」を参照してください。

### 動画再生メニュー

動画を再生中に 🔝 ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

- ・
   音声言語:
   再生する音声言語を選択します。
   再生可能な言語は、
   動画ファイ
   ルにより異なります。
- **字幕(主)**: デフォルトの字幕を選択します。通常、字幕(主)は画面の下部 に表示されます。動画ファイルの字幕に関する詳細は、「<u>外部字幕を読み込</u> む」を参照してください。
- ・ 画面アングル: 一部の DVD フォルダーで使用できます。このオプションを 選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。
- ブックマークの追加:動画にブックマークを追加します。詳細は、「ブック マークの機能」を参照してください。
- ブックマーク ビューアー:動画に追加されるブックマークを、ブックマーク ビューアーですべて表示します。詳細は、「ブックマーク ビューアー」を 参照してください。

**注**:WTV ファイルの再生中は、これらの動画再生メニュー オプションはご利用いた だけません。ただし、WTV の再生中に、好みのビデオ/オーディオ ストリームや、 字幕を選択することはできます。

# エクスプレス メニュー

コンテンツの再生中に、エクスプレス メニューから、CyberLink PowerDVD の コントロールや再生機能にアクセスできます。エクスプレス メニューにアクセス するには、動画コンテンツ ウィンドウを右クリックします。



す。

## エクスプレス メニューの設定

[表示/非表示の設定]から、エクスプレスメニューに表示するコントロールを選択します。特定のコントロールを非表示にするには、一覧からチェックを外します。

### 基本コントロール

[基本コントロール] は、ムービーおよび動画を再生中に、基本コントロール、移 動メニュー、ブックマーク等にアクセスするコントロールです。

### 再生コントロール

CyberLink PowerDVD の再生コントロール (再生、停止、一時停止など) が表示 されます。

#### 移動

[移動] オプションから、再生可能なタイトルのチャプターを選択します。チェック マークが付いているものは、現在再生中のタイトルで、タイトルの右矢印にマウス カーソルを移動するとチャプターが表示されます。チャプターへのアクセスには、[ブラウザー] または [チャプター ビューアー] ウィンドウを使用することもできます。

### ブックマーク

[**ブックマーク**] オプションを使うと、[ブックマーク ビューアー] またはブラウ ザーで、ブックマークを追加したり、ブックマークを追加したシーンに移動した りできます。これらの機能に関する詳細は、「<u>ブックマークの機能」</u>または 「<u>ブラウザー」</u>を参照してください。

### フル スクリーン/ 元に戻す

[フル スクリーン/元に戻す] を選択すると、フル スクリーン モードに切り替わ ります。

### 繰り返し

チャプター、メディア ファイル、ディスク タイトルなどを繰り返し再生しま す。

### 画面コントロール

[画面コントロール] は、再生中のメディア コンテンツの縦横比などを調整するコ ントロールです。

### 縦横比

[縦横比] オプションでは、TrueTheater Stretch、デジタル ズーム、Pan & Scan などの機能にアクセスできます。

#### 縦横比を維持

[縦横比を維持]オプションを選択すると、動画コンテンツとウィンドウの縦横比が保たれ、必要に応じてレターボックスが追加されます。

#### 画面に合わせてストレッチ

[画面に合わせてストレッチ] では、ムービーをストレッチしてウィンドウのサイ ズに合わせます。

#### TrueTheater Stretch\*

[TrueTheater Stretch] 機能は、フル スクリーン モードでのみ使用できま す。ワイド スクリーンの縦横比の DVD に適しています (例: 4:3 モニターで 16:9 が最適)。この機能では CyberLink 独自の Pano Vision ビデオ テクノロジ ーを使用してムービーをストレッチし、モニターのサイズに合わせます。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

利用可能な TrueTheater Stretch モードは次の通りです。

- スマートストレッチ:画像の中央はそのままで、端をわずかにクロップ&ストレッチします。
- フィットスクリーン:画像の中央はそのままで、端をわずかにストレッチします。
- スマート 2.35:1:2.35:1 縦横比のディスクを再生する場合、ワイド スク リーン (16:9 または 16:10) のディスプレイ スペースに最大に表示しま す。
- カスタムストレッチ: [縦横比] タブで設定したカスタムの縦横比を適用します。カスタムの縦横比作成に関する詳細は、「縦横比」を参照してください。

Pan&Scan

[Pan&Scan] では、ディスク コンテンツの中央部分を表示し、表示エリアをド ラッグすることで動画の全範囲を表示します。この機能は、フル スクリーン モ ード、および 2.35:1 か 1.85:1 のディスク タイトルでのみ利用できます (4:3 モニターでのワイド スクリーン コンテンツが最適)。この機能を使用する場合 は、ディスク タイトルの縦横比を確認してください。

Pan&Scan 機能では、レターボックスなしにコンテンツが表示されますが、映像

の一部が表示されなくなります。Pan&Scan のデフォルト位置は中央に設定されていますが、画面を左右にドラッグして移動させることができます。

### 設定コントロール

[設定コントロール] は、音声言語、字幕、画面アングルなどの機能にアクセスで きるコントロールです。

#### 音声言語

[音声言語] メニューから、再生する音声言語を選択します。再生可能な言語は、 ディスク タイトルにより異なります。

#### 字幕

[字幕 (主)] で、デフォルトの字幕を選択します。通常、字幕 (主) は画面の下部 に表示されます。

[字幕(副)]では、デフォルトの字幕と同時に、副字幕が必要な場合に選択します。通常、字幕(副)は画面の上部に表示されます。

#### 画面アングル

一部のディスク タイトルで使用できます。このオプションを選択すると、カメラ のアングルを切り換えることができます。

#### カラオケ

[カラオケ] オプションは、カラオケ ディスクの再生時に使用できます。詳細は、 「カラオケ ディスクを再生する」 を参照してください。
#### クローズド キャプション

クローズド キャプションは、聴覚障害者向けの機能です (一部のディスク タイト ルに対応)。クローズド キャプションは、動画コンテンツ上に文字で表示されま す。オープン キャプションとは異なり、ビデオ信号では表示されず、特殊なデコー ダーが必要です。

#### 再生情報表示

**[再生情報表示]** を有効にすると、可変ビデオ ビットレートや、Dolby Digital 5.1、Dolby Digital 2.0、DTS 5.1 といった音声形式、オーディオ ビットレート が OSD (オン スクリーン ディスプレイ) 上に表示されます。また、経過時間、 残り時間、チャプター、タイトルの情報も表示されます。

### ブルーレイ ディスク設定コントロール

ブルーレイ ディスク タイトル\* を再生する場合、エクスプレス メニューでは次 の追加設定機能が使えます。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

#### PiP ビデオ

追加コンテンツを含む PiP (ピクチャー イン ピクチャー) ウィンドウを有効にし ます (一部の ブルーレイ ディスク タイトルで利用可能)。

#### PiP 音声言語

一覧から、PiP ビデオの言語を選択します。

#### 字幕 (主)

PiP ビデオを表示する場合、字幕 (主) に PiP ビデオ用の追加字幕が表示される場合もあります (言語の横に、「PiP から」と表示)。PiP の字幕を選択すると、字幕はメインの映像に表示されます。

注: PiP ビデオが終了または閉じられた場合、最初に選択された字幕 (主) に戻ります。

#### 静止オフ

再生を一時停止した時に選択すると、再生を再開します。

#### DVD メニュー コントロール

DVD タイトルを再生する場合、エクスプレス メニューでは次のメニュー コント ロールが使えます。

#### メニュー選択

[メニュー選択] オプションを使うと、表示可能なメニューに移動します。詳細は、「メニューにアクセスする」を参照してください。

#### 続きから再生

[**続きから再生]** を選択すると、直前のシーンに戻ります。ディスク メニューを 表示するために再生を停止した場合、このメニューを押すと元のシーンに戻りま す。

#### PowerDVD の設定

エクスプレス メニューからも、設定ウィンドウにアクセスすることができます。詳細は、「PowerDVD <u>の設定」</u>を参照してください。

### 再生メニュー

再生メニューには、チャプターのショートカットがあり、ムービー ディスクの再 生中に、ブラウザーとチャプター ビューアーにもアクセスできます。

- 再生メニューにアクセスするには、再生コントロールの ▲ か ▲ ボタンを 右クリックします。チェックが付いたものは、現在再生中のチャプターで す。
- 2. 再生するチャプターを選択して、移動します。

**注:[ブラウザー]** または **[チャプター ビューアー]** ウィンドウを選択することもでき ます。

### ブラウザー

[ブラウザー] からは、再生可能なタイトル、チャプター、追加済みのブックマー クが選択できます。

注:[ブラウザー] には、エクスプレス メニューの **[移動]** オプションや **[ブックマー** ク] オプションからもアクセスできます。

 再生メニューから [ブラウザー] を選択すると、[ブラウザー] ウィンドウが 開き、タイトル、チャプター、ブックマークを表示します。赤いポイントが 付いたものは、現在再生中のチャプターです。

💽 ブラウザー	<b>—</b>
Steamboy     Steamboy     ダイトル 1     チャフター 2     チャフター 3     チャフター 4     チャフター 4     チャフター 6     ダイトル 2     ダイトル 3	
肖邶余	移動 閉じる

2. チャプターまたはブックマークを選択し、[移動] をクリックして再生を開 始します。

### チャプター ビューアー

[**チャプター ビューアー**] オプションを選択して、チャプター ビューアー中の チャプター サムネイルを表示します。詳細は、<u>「チャプター ビューアー」</u>を参 照してください。

注:[チャプター ビューアー] には、エクスプレス メニューの [移動] オプションや [**ブックマーク]** オプションからもアクセスできます。

### **PowerDVD Remote**

PowerDVD Remote\* がインストールされている Android デバイスまたは iPhone を使って、CyberLink PowerDVD 11 または 12 がインストールされて いるコンピューター中のメディアをリモート操作することができます。 PowerDVD Remote を使って、CyberLink PowerDVD に接続されたデバイス中 のメディアを再生することもできます。 **注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

### デバイスをセットアップする

ポータブル デバイスを使ってメディアをリモート操作する前に、次の操作を行い ます。

- CyberLink PowerDVD 11 または 12 がインストールされるコンピューター をワイヤレス ネットワークに接続します。
- Android デバイスまたは iPhone を同じワイヤレス ネットワークに接続します。
- オンライン ストア (Google Play、iPhone App Store) から、PowerDVD Remote アプリ (無料) をダウンロードします。
- PowerDVD Remote アプリをポータブル デバイスにインストールします。
- ワイヤレス ネットワークに接続されたコンピューターで [デバイス] タブを クリックして、[PowerDVD Remote] を選択します。 CyberLink PowerDVD で PowerDVD Remote を実行するデバイスをコントロールす るには、このタブに記載される バスコード をデバイスに入力する必要があ ります。

注: [変更] をクリックすると、新しい パスコード が生成されます。

### PowerDVD Remote でメディアを再生する

ポータブル デバイスをワイヤレス ネットワークに接続し、PowerDVD Remote をインストールしたら、ネットワークのサーバーまたはデバイス中のメディアを コントロールできるようになります。

PowerDVD Remote でメディアの再生をリモート操作するには、次の操作を行います。

1. メディアを再生するコンピューターから CyberLink PowerDVD を起動しま す。

- ポータブル デバイスの PowerDVD Remote アプリを起動します。
   PowerDVD Remote は、ネットワークに接続されたすべてのメディア サーバーを検出します。
- リスト (CyberLink PowerDVD を起動するコンピューターの名称) から接続 するサーバーを選択します。
- 必要に応じて、メディア サーバーにアクセスする 4 桁のパスワードを入力 します。PowerDVD Remote の [モジュール] ウィンドウが表示されま す。
- 5. PowerDVD Remote の [モジュール] ウィンドウでは、次の操作を行うこ とができます。
  - [ムービー] を選択すると、CyberLink PowerDVD の [ムービー] タブの ムービー ディスクにアクセス、再生します。
  - [動画] を選択すると、CyberLink PowerDVD の [動画] タブの動画ファ イルにアクセス、再生します。
  - [画像] を選択すると、CyberLink PowerDVD の [画像] タブの画像にア クセス、表示します。
  - [音楽] を選択すると、CyberLink PowerDVD の [音楽] タブの音楽にア クセス、再生します。
  - [デバイス] を選択すると、使用するデバイス中のメディアにアクセス、 再生します。サーバーに他のポータブル デバイスが接続されている場合 でも、そのデバイスおよび使用中のデバイスにアクセスすることができ ます。CyberLink PowerDVD の [デバイス] タブから再生をコントロー ルします。

注: PowerDVD Remote でメディアをリモート再生する場合、再生中のメディア種類によって、再生コントロールの表示形式は異なります。各メディアを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、「再生コントロール」を参照してください。

6. PowerDVD Remote 画面下の [タッチパッド] タブを選択して、タッチ

パッドにアクセス、使用します。ポータブル デバイスのタッチ パネルを指 でドラッグすることで、CyberLink PowerDVD を起動するコンピューター のマウスの動きをコントロールします。画面をダブル タップすると、選択 したメディアの再生を開始します。

注:[**タッチパッド**] には、通常のマウスまたはタッチパッドと同様のオプションがあ ります。CyberLink PowerDVD のボタン、タブ、またはプログラム中のメディア ファイルを選択したり、右のスクロール バーを使って、ウィンドウのメディアをス クロールしたりすることができます。

 PowerDVD Remote の [再生コントロール] タブを選択して、選択したメ ディアの再生をコントロールします。[ムービー] タブでディスクを再生中 に、[DVD/BD] オプションをタップして、他のコントロール (チャプター ビューアー、ディスク メニュー、字幕、言語など) を表示します。 CyberLink PowerDVD

#### 第6章:

# 再生機能

CyberLink PowerDVD には、ムービーをさらに高品質で視聴可能な様々な再生機能を搭載しています。

### TrueTheater エフェクト

≪≫ ボタンをクリックして、TrueTheater エフェクト\* ウィンドウを表示します。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

TrueTheater エフェクトは、メディアを最高品質で再生するための CyberLink 独自の映像・音声技術です。

**注**: TrueTheater ビデオ エフェクトは、ブルーレイ ディスク タイトルを再生中、お よびハードウェア アクセラレーションを有効にしている場合は使用できません。

### TrueTheater ビデオ エフェクト

DVD、動画ファイル、YouTube の動画を再生中に、TrueTheater ビデオ エフェ クトを有効にすると、高画質で動画を再生することができます。

注: TrueTheater ビデオ エフェクトは、一部の動画ファイル形式には適用できません。

#### ハードウェア/ ソフトウェア デコーディングを有効 にする

[TrueTheater テクノロジー] ウィンドウの [動画] タブで、動画再生をスムーズ に行うためにハードウェアまたはソフトウェアのデコーディングを有効にするこ とができます。

ハードウェアデコーディングアクセラレーションを有効にする:コンピュー

ターが NVIDIA CUDA/AMD Accelerated Parallel Processing 対応の場合 は、[NVIDIA CUDA/AMD Accelerated Parallel Processing を有効にする] を選択すると、GPU アクセラレーションを使って、よりスムーズに再生す るよう動画をデコードします。これを選択すると、TrueTheater エフェク トは無効になります。

- TrueTheater エフェクトを適用せずにソフトウェア デコーディングを有効 にする:よりスムーズに再生するよう、CyberLink のビルドイン コーデック で動画をデコードする場合に、このオプションを選択します。これを選択す ると、TrueTheater エフェクトは無効になります。
- TrueTheater エフェクトを適用してソフトウェア デコーディングを有効に する:よりスムーズに再生するよう、CyberLinkのビルドイン コーデックで 動画をデコードし、TrueTheater エフェクトを有効にする場合に、このオ プションを選択します。有効にしたら、必要に応じて次のエフェクトを変更 します。

### TrueTheater ビデオ エフェクトを有効化、変更す る

- 自動調整: DVD および動画を再生中に、すべての TrueTheater エフェクトを自動的に適用します。CPU 使用率およびモバイル電源設定 (ノートブック/ラップトップのみ) に応じて、TrueTheater HD および Motion の値を調整 (オンまたはオフ) します。
- **手動調整**: TrueTheater エフェクトを次のように手動で有効化、設定します。
  - TrueTheater HD:元の動画をより高い解像度 (よりシャープ、ノイズなし) にアップスケールします。TrueTheater HD は、480p から1080p までブースト可能です。スライダーを使ってシャープを最適に調節します。
  - TrueTheater Lighting (CyberLink Eagle Vision2): CyberLink 独自

の映像技術で、動画コンテンツの明るさ、コントラスト、彩度を調整し ます。これにより、非常に暗いシーンから明るいシーンまで幅広い映像 が入った動画を再生する際にも、色の設定を変更する必要はなくなりま す。スライダーを使って、TrueTheater Lighting をお好みのレベルに調 整します。

- TrueTheater Motion: フレーム レートを 24 fps から 60 fps にアップ サンプリングし、アクション ムービー等の動きをさらにスムーズに再生 します。TrueTheater Motion は、フレーム レートを 60 または 72 fps に改善します (ディスプレイの出力フレームによって異なります)。
- TrueTheater Noise Reduction:ホーム ビデオ ファイルのビデオ ノイズ (High-ISO およびテレビ信号のノイズを含む)を低減します。スライダーを 使って、映像のノイズ リダクション レベルを調整します。

注:この機能は、ディスクの再生時にはご利用いただけません。

 TrueTheater Stabilizer:手ぶれのあるホーム ビデオ ファイルに動き補償 (モーション コンペンセーション)を適用します。三脚を使わずに撮影され たものや動きながら撮影された動画ファイルに適しています。

注:この機能は、ディスクの再生時にはご利用いただけません。

#### TrueTheater エフェクト ディスプレイ モード

TrueTheater エフェクト ディスプレイ モード オプションは、TrueTheater エフェクトを有効にしている場合に使用可能で、再生中に表示されるビデオ エフェクトの形式を選択することができます。

次のディスプレイ モードから選択できます。

- ・ 全体の映像に TrueTheater エフェクトが適用されます (通常モード)。
- ここ: 左半分には元の映像が、右半分には TrueTheater エフェクトが適用
  され、両方を比較することができます (分割モード)。

• EN: 左半分には元の全体映像が、右半分には TrueTheater エフェクトが 適用された同一の映像をプレビューします (比較モード)。

### TrueTheater オーディオ エフェクト

すべてのディスク種類、動画、音楽をを再生中に、TrueTheater オーディオ エフェクトを有効にすると、高音質で音声を再生することができます。 TrueTheater オーディオ エフェクトを表示するには、 SSA をクリックして、 [音声] タブをクリックします。

TrueTheater オーディオ エフェクトを適用するには、次の操作を行います。

使用環境に合った設定を [スピーカー環境] のドロップダウンから選択します。各オプションの詳細は、「音声の設定」の「スピーカー環境」のセクションを参照してください。

注: スピーカー環境として [S/PDIF] または [HDMI] を選択した場合は、 TrueTheater オーディオ エフェクトは無効になります。

- [TrueTheater Surround] オプションを選択すると、[出力モード] また は音声信号での特殊処理として、TrueTheater Surround オーディオ エ フェクトが使用されます。
- 選択したスピーカー環境によって、音声詳細は異なります。音声詳細オプ ション設定に関する詳細は、「音声の詳細設定」および関連するセクショ ンを参照してください。例えば、スピーカー環境がヘッドフォンの場合は、 「TrueTheater Surround (Headphone モード)」セクションをを参照 してください。

## 3D 再生

CyberLink PowerDVD は、3D\* ブルーレイ ディスク\*、DVD、動画ファイル、 3D YouTube 動画の再生および、JPS、MPO、サイド バイ サイド 3D 画像の 3D 表示に対応しています。TrueTheater 3D\* を使って 2D ブルーレイ ディスク \*\*、DVD ムービー、動画ファイル、YouTube 動画、画像 を 3D に変換すること もできます。 **3D 再生時の注意**:3D 動画を再生中に頭痛、眩暈、吐き気、目がぼやける、その 他の症状を感じた場合は、直ちに動画鑑賞を止め、医者の指示を仰ぐようお勧め します。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。 \*\* Windows 7 のみ。

CyberLink PowerDVD を初めて起動すると、3D ディスプレイを設定するかどう か、メッセージが表示されます。設定するには [はい] ボタンをクリックし、 [ディスプレイ] タブを選択します。[自動検出] を選択すると、デバイスが自動 的に検出されます。2番目のオプション ボタンを選択して、ディスプレイを手 動で選択することもできます。

注: 互換性のある 3D ディスプレイを接続していない場合は、[アナグリフ 赤青] モードを選択して 3D オプションを有効にすると、アナグリフ 3D メガネ (赤青) を使って 3D コンテンツを視聴することができます。

初回の起動で 3D ディスプレイの設定を行わなかった場合は、その後 [3D ディス プレイの設定] ウィンドウから行うことができます。詳細は、<u>「3D ディスプレイ</u> の設定」を参照してください。

注:3Dの再生中は、一部の機能が無効になります。

#### 3D 再生を有効にする

3D\*\* ブルーレイ ディスクまたは DVD を挿入、または 3D 動画ファイルを再生 すると、自動的に 3D で再生されます (3D モードが有効になっている場合)。

**注**:\*\* 3D ブルーレイ ディスク再生対応の CyberLink PowerDVD のバージョンで は、設定で再生を有効にする必要があります。有効化に関する詳細は、「ブルーレ イ 3D」を参照してください。

TrueTheater 3D を使って 2ブルーレイ ディスク、DVD、YouTube 動画を 3D に自動的に変換することもできます (3D モードが有効になっている場合)。

**注**:3D 画像を表示、または 2D 画像を 3D に変換する場合は、3D 再生を手動で有 効にする必要があります。

3D の再生を有効にするには、再生コントロールの 跡 ボタンをクリックします。

**注**: 3D モードを有効にすると、再生コントロールの 3D アイコンは **3**のように表 示されます。

### 3D ディスプレイの設定

[3D ディスプレイの設定] ウィンドウを開くには、再生コントロールの ▼ ボタン (3) ボタンの隣) をクリックします。3D 設定は次のように行います。

#### 全般

[全般] タブでは、3D ディスプレイの設定を行います。

- 3D シーン深度:スライダーを使って、3D シーンの深度を調整します。3D シーン深度スライダーでは、ネイティブ 3D および TrueTheater 3D で変 換されたコンテンツの両方を調整することができます。
- 視覚の切り換え:3D コンテンツを見ると、不快感を覚える場合がありますが、これは一般的なコンテンツと 3D 映像とではレイアウトが異なるためです。3D を再生中に目の疲れを覚える場合、左右の映像を切り換えてみてください。左右それぞれの映像が切り換わり、不快感が軽減できる可能性があります。

#### ソース形式

3D DVD または動画ファイルの再生中に 3D コンテンツが正常に表示されない場合、[ソース形式] タブで 3D 映像形式を手動で設定します。

- 自動検出: このオプションを選択すると、3D コンテンツの映像形式が自動的に検出されます。3D DVD、動画ファイル、画像は自動的に 3D で再生されます (3D モードが有効になっている場合)。2D DVD または動画ファイルを再生する場合は、TrueTheater 3D により 2D 映像が 3D に変換されます。
- サイド バイ サイド形式: 3D コンテンツに 2 つの異なる映像が左右に配置さ

れる場合は、このオプションを選択します。2 つのイメージを合わせて、 3D 効果が作り出されます。

- オーバーアンダー形式: 3D コンテンツに 2 つの異なる映像が上下に配置される場合は、このオプションを選択します。2 つのイメージを合わせて、 3D 効果が作り出されます。
- 2D 形式: 2D モードのコンテンツを CyberLink TrueTheater を使って 3D に変換する場合に、このオプションを選択します。

ディスプレイ

[ディスプレイ] タブでは、3D ディスプレイの設定を行います。

- 自動検出: このオプションを選択すると、デバイスが自動的に検出されます。3D ディスプレイが接続されていない場合は、[アナグリフ赤青モード]で再生されます。アナグリフ 3D メガネ (赤青)を使って 3D コンテンツを 視聴することができます。
- 3D ディスプレイを手動で選択するには、2 番目のオプション ボタンを選択して、ドロップダウン メニューから選択します。3D ディスプレイが接続されていない場合は、[アナグリフ赤青モード]を選択すると、アナグリフ 3D メガネ (赤青)を使って 3D コンテンツを視聴することができます。

## コメント

DVD または ブルーレイ ディスク ムービーの再生中に、[一時停止] ボタンをク リックすると、再生中のムービーに関するコメント (レビュー) を入力することが できます。このコメントは、リアルタイムに Facebook、Twitter、MovieLive で 共有することができます。

コメントを入力および共有するには、次の操作を行います。

1. ムービーの再生中に、[一時停止] ボタンをクリックします。

コメントの欄に、再生中のムービーまたはシーンに関するコメントを入力します。

**注:[コメント]**欄には、140 文字以下の文字が入力できます。

- 3. [共有] ボタンをクリックします。
- コメントを共有するサイトを選択して、[共有]をクリックします。ユーザ ー インターフェイスの手順に従って、各 Web サービスの共有プロセスを完 了させます。

[ムービー情報] ウィンドウで、再生中のムービーのコメントをすべて表示することもできます。詳細は、「ムービー情報」を参照してください。

## ブックマークの機能

DVD および動画を再生中に 🔝 を選択すると、お気に入りのシーンをブックマ ークしたり、ブックマーク ビューアーにアクセスすることができます。

シーンにブックマークをつけるには、次の操作を行います。

- 1. **(1)** をクリックして、[**ブックマークの追加]** ボタンをクリックします。
- [コメント]欄にコメントを入力します。コメント欄には、シーンの説明、 解説や所見を入力します。
- 3. [保存] または [保存&表示] をクリックして、コメントを保存、[ブックマ ーク ビューアー] で表示します。

### ブックマーク ビューアー

[ブックマーク ビューアー] では、再生中の DVD または動画にブックマークした 全シーンおよび関連するコメントを表示、編集することができます。MoovieLive や Facebook に DVD のブックマークをエクスポート、共有したり、他のユーザ ーが作成したブックマークをダウンロード、インポートすることもできます。

[ブックマーク ビューアー] を開くには、 🔝 をクリックして、**[ブックマーク ビューアー]** を選択します。 **注**: DVD に複数のブックマークを作成した場合は、MovieMark としてムービー コレ クションに保存されます。詳細は、「<u>MovieMark</u>」を参照してください。 DVD を再生中に [ブックマーク ビューアー] を開くと、次のように表示されます。



A - DVD ブックマーク、B - MovieMark、C - ムービーの選択、D - MovieMark のインポ ート、E - ブックマーク、F- ブックマーク コメント、G - ブックマークの機能、H -MoovieLive で他の MovieMark を見る、I - MoovieLive の MovieMark

[ブックマーク ビューアー] には、再生中の DVD の MovieMark が表示されま す。動画のブックマークを開くには、 をクリックして、[**ブックマーク ビュ -アー**] を選択します。

[ブックマーク ビューアー] では、次のタスクを実行することができます。

• 必要に応じて、一覧から別のムービーを選択して、そのムービーのブックマ

ークを表示します。ブックマークしたムービーのシーンを表示するには、そのムービーの DVD が挿入されている必要があります。

- ブックマークのリスト表示から MovieMark を選択して、それに含まれる ブックマークをすべて表示します。
- オンライン MovieMark リスト表示の [ダウンロード] をクリックして、この DVD の他の MovieMark を MoovieLive からダウンロードします。
- [その他] のリンクをクリックして、MoovieLive.com に移動し、この DVD の他の MovieMark を表示、ダウンロードします。
- をクリックすると、ダウンロードした MovieMark が [ブックマーク ビューアー] にインポートされます。
- メイン ウィンドウで特定のブックマークをダブルクリックすると、その ブックマークと関連するコメントが表示されます。
- [**再生**] ボタンをクリックすると、現在の MovieMark 中のブックマークが順 番にすべて再生されます。
- [共有] をクリックすると、すべてのブックマークが MoovieLive および Facebook に MovieMark としてまとめてアップロードされます。
- [エクスボート] をクリックすると、ハード ドライブに MovieMark ファイ ルとしてブックマークが保存されます。BMK 形式で保存され、別のコン ピューターにインポートしたり、友達にメールで送信したりすることができ ます。
- [編集] をクリックして、既存のブックマークのコメントを編集します。[保存] をクリックして変更内容を保存するか、[キャンセル] をクリックして変更内容を破棄します。
- [終了] をクリックすると、[ブックマーク ビューアー] が閉じ、DVD また は 動画に戻ります。
- 特定のブックマークを削除するには、[編集]ボタンをクリックして、ブックマーク横の W ボタンをクリックします。

リスト表示から MovieMark を削除するには、その MovieMark を選択して

 ・ レクリックします。

### ブックマークを再生する

ブックマークを再生すると、ブックマークした位置から再生され、映像の下にコ メントが表示されます。

ムービー/動画はブックマークした位置から再生が開始します。別のブックマーク を表示するには、右のサイドバーから1つ選択します。[ブックマーク ビューア ー] およびコメントを非表示にするには[終了] をクリックします。コメントのみ を非表示にするには X をクリックします。

## 拡張機能

[拡張機能] ウィンドウでは、スナップショット、アングルの切り換えなどの詳細 機能にアクセスできます。

[拡張機能] ウィンドウを表示するには、 🎛 をクリックします。また、 🗳 をクリックします。また、 🛸 をク



	ボタン/ アイ コン	ホットキー	説明
A	ナビゲーショ ン ボタン	上/下/左/右 矢印	ディスク メニューを操作します。
В	ОК	入力	選択したオプションを確定しま す。
С		F9 (赤)、F10 (緑)、 F11 (黄)、F12 (青)	リモコンの同色のボタンに対応し ています。ブルーレイ ディスクの 再生時のみ表示されます。
D	2点間リピー	Х	選択したシーンをリピートしま

	F		す。詳細は、 <u>「2点間リピート」</u> を参照してください。	
E	Say-It-Again	W	直前の会話を繰り返します。詳細 は、 <u>「Say-It-Again」</u> を参照して ください。	
F	スナップ ショット	С	動画コンテンツを画像ファイルと してキャプチャーします。(ブルー レイ ディスクには対応していませ ん。)詳細は、 <u>「スナップショッ</u> ト」を参照してください。	
G	アングル切り 換え	A	アングルを切り換えます (切り換え 可能な場合)。詳細は、 <u>「アングル</u> 切り換え」 を参照してください。	
н	拡張/折りた たむ		表示、非表示を選んで、ウィンド ウを拡張・折りたたみます。	
I	1 - +10	0-9、+10 は*	ナンバー パッドです。	
J	カラオケ	К	カラオケ モードを切り換えます。 詳細は、 <u>「カラオケ ディスクを再</u> <u>生する」</u> を参照してください。	

### 2点間リピート

2 点間リピート機能を使うと、ムービーの好きな部分を繰り返し再生できます。 リピート再生の始点と終点が設定できます。現在の会話部分のみがリピートされ る Say It Again 機能とは、この点が異なります。

2点間リピートを実行するには、次の操作を行います。

再生中に、リピートしたいシーンの先頭で ボタンを押して始点を設定します。

- 再度 September 2. 用意 September 2.
- 2点間リピートを止めるには、 メタンをクリックするか、 リピート シーンから移動します (ナビゲーション スライダーで次または前のチャプターへ移動)。

注:この機能は、ブルーレイ ディスクの Java (BD-J) には対応していません。

#### Say-It-Again

Say-It-Again 機能を使うと、再生中の会話を繰り返すことができます。Say-It-Again 機能を実行するには、次の操作を行います。

- 1. 繰り返し再生したい会話シーンで
- 2. オフにするには、もう一度 🏧 をクリックします。

### スナップショット

DVD を再生中に、お気に入りのシーンから個々のフレームをキャプチャーすることができます。

**注**: この機能は、ブルーレイ ディスクおよび 3D モード (DVD) の再生時には、無効 になります。

#### キャプチャー オプション (スナップショット) を設 定する

フレームのキャプチャーを行う前に、キャプチャーのタイプとサイズを選択しま す。

**注**: キャプチャーの形式やカスタム サイズなどのキャプチャー オプションは、 [PowerDVD の設定] の [プレーヤー] から設定できます。詳細は、<u>「キャプチャ</u> \_\_\_ を参照してください。

キャプチャー オプションを設定するには、次の操作を行います。

- コンテンツの再生中に、再生コントロールの ボタンをクリックし、 をクリックしてすべてのオプションを表示します。
- 2. 〇 ボタンを右クリックして、キャプチャー オプションを表示します。
- 3. キャプチャー オプションを次のように設定します。
  - クリップボードにキャプチャーする:画像をクリップボードにキャプチャーし、その後に別のプログラムに手動で貼り付ける場合に、このオプションを選択します。
  - ファイルとしてキャプチャーする:画像をファイルとしてキャプチャーし、コンピューターのフォルダーに保存する場合に、このオプションを選択します。キャプチャーフォルダー設定に関する詳細は、「キャプチャー」を参照してください。
  - 壁紙として中央にキャプチャーする:キャプチャー画像をコンピューターの壁紙として中央に表示する場合に、このオプションを選択します。
- 4. キャプチャーサイズを次のように設定します。
  - 元のソースサイズに合わせる:元の動画サイズ (720X480 や 720X576 など)で画像をキャプチャーする場合に、このオプションを選択します。
  - 画面サイズに合わせる:キャプチャー画像を現在の画面サイズに合わせて 保存する場合に、このオプションを選択します。
  - カスタム サイズ:[設定] ウィンドウの [キャプチャー] タブで設定したカ スタム サイズで画像をキャプチャーする場合に、このオプションを選択 します。

#### 画像をキャプチャーする (スナップショット)

- 1. 再生中に、 「「ボタンをクリックするか、キーボードの [C] キーを押して、現在の動画コンテンツのフレームをキャプチャーします。
- より正確にキャプチャーするには、シーンを一時停止したり、スローモー ションで再生したり、コマ送りをしたりして、キャプチャーします。

#### アングル切り換え

アングル切り換え機能は、音楽コンサート ディスクの一部でご利用できます。再 生中に

### メニュー/ナンバー パッド

メニュー/ナンバー パッドには、ナビゲーション ボタン、数字入力用キーパッド、その他の機能のボタンがついています。ステレオのリモコン同様、プレイリストやオーディオ CD の再生時に、ナンバー パッドを使用して再生するトラックの番号を直接入力します。

## チャプター ビューアー

<u>注</u>:チャプター ビューアーは、コンテンツ保護の理由により、ブルーレイ ディスク は再生できません。

- FancyView: ●●● をクリックすると、FancyView でチャプター サムネ イルが表示されます。キーボードの矢印キー、マウスのスクロール ホイー ル、ノートブックのタッチパッドを使って、サムネイルをスクロールしま す。特定のチャプターを選択して、そのチャプターから再生を開始します。
- グリッド ビュー: ここの をクリックすると、グリッド ビューでチャプター サムネイルが表示されます。リモコンかマウスを使って、チャプター サム ネイルをブラウズします。特定のチャプターを選択して、そのチャプターか

ら再生を開始します。

注: チャプター ビューアーを使用すると、コンピューターに全チャプターのサムネイ ルが保存されます。サムネイルを管理し、ディスクの空き容量を確保するには、 「DVD の設定」の「チャプター ビューアーのサムネイル」 セクションを参照して ください。

### 時間で検索

[時間で検索]機能を使用すると、ムービー、動画、曲の特定の時間位置にジャン プできます。

時間で検索を使用するには、次の操作を行います。

 ナビゲーション スライダーを右クリックします。[時間で検索] ダイアログ ボックスが表示されます。

時間で検索			×
0 時間	1 分	3 秒	¢
		ОК	キャンセル

 時間(時間、分、秒)を入力して、[OK]をクリックします。入力した時間 から再生が始まります。

### 外部字幕を読み込む

動画ファイルを再生する場合、動画ファイルと同じディレクトリー内から字幕が 検索されます。ファイルが見つかると、エクスプレス メニューの **[字幕]** オプ ションに表示されます。

CyberLink PowerDVD が対応する字幕形式は次の通りです: SMI、ASS、SAA、 PSB、SRT、SUB。 **注**:また、ファイル名に言語識別子 (xxxx.cht.subなど) がある場合、別の言語にも 対応します。 CyberLink PowerDVD

#### 第7章:

# メディアをデバイスに同期す る

CyberLink PowerDVD を使って、メディア ライブラリー中のすべてのメディア を、USB ケーブルで接続された Android デバイスと同期\* することができま す。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

### メディアを接続したデバイスと同期 する

[メディア ライブラリー] タブのすべてのメディアを、Android デバイスのメ ディアと同期することができます。

注: メディアを同期する前に、CyberLink PowerDVD を実行するコンピューターに Android デバイスを接続する必要があります (USB ケーブル接続)。

メディアを接続したデバイスと同期するには、次の操作を行います。

- 1. CyberLink PowerDVD のメディア パネルの [**デバイス**] タブをクリックして、リストから接続したデバイスを選択します。
- 2. [全般] タブをクリックして、オプションを次のように設定します。
  - USB でデバイスに接続時に PowerDVD を開く: コンピューターにデバ イスが接続されたら自動的に CyberLink PowerDVD を起動する場合 は、このオプションを選択します。
  - USB でデバイスに接続されると同期処理を自動的に開始する: 接続され たデバイス中のすべてのメディアをメディア ライブラリー中のメディア と自動的に同期する場合は、このオプションを選択します。

- 動画を自動的にトランスコード: このオプションを選択して、CyberLink PowerDVD が Android デバイスと同期するファイルの動画 (変換) ファ イルの画像を選択します。このオプションを選択すると、同期プロセス 中に MP4 以外の動画を MP4 形式に変換して、Android デバイスで再生 できるように処理します。
- 3. [音楽] タブをクリックして、オプションを次のように設定します。
  - ライブラリー中の音楽をデバイスと同期する:メディア ライブラリー中の 音楽を接続された Android デバイス中の音楽と同期する場合は、このオ プションを選択します。[すべての音楽] か [選択したプレイリスト、ア ーティスト、アルバム、ジャンル] から選択することができます。
  - デバイスから新たに検出された音楽をインポートする: 接続された
     Android デバイス中の新しい音楽をメディア ライブラリーにインポート する場合は、このオプションを選択します。

注: 接続された Android デバイス中の音楽を手動でメディア ライブラリーに転送す ることもできます (逆も可能)。[デバイス] タブからデバイスをクリックして、[音 楽] をクリックします。デバイス中の音楽を検索・選択して、[メディア ライブラリ ー] タブの [音楽] セクションにドラッグ&ドロップします。メディア ライブラリー 中の音楽をデバイスに手動で転送するには、メディアを [デバイス] タブのデバイス にドラッグ&ドロップします。

- 4. [動画] タブをクリックして、オプションを次のように設定します。
  - ライブラリー中の動画をデバイスと同期する:メディア ライブラリー中の 動画を接続された Android デバイス中の動画と同期する場合は、このオ プションを選択します。[すべての動画]か[選択したプレイリスト、 フォルダー]から選択することができます。
  - デバイスから新たに検出された動画をインポートする: 接続された Android デバイス中の新しい動画をメディア ライブラリーにインポート する場合は、このオプションを選択します。

注: 接続された Android デバイス中の動画を手動でメディア ライブラリーに転送す ることもできます (逆も可能)。[デバイス] タブからデバイスをクリックして、[動 画] をクリックします。デバイス中の動画を検索・選択して、[メディア ライブラリ ー] タブの [動画] セクションにドラッグ&ドロップします。メディア ライブラリー 中の音楽をデバイスに手動で転送するには、メディアを [デバイス] タブのデバイス にドラッグ&ドロップします。

- 5. [画像] タブをクリックして、オプションを次のように設定します。
  - ライブラリー中の画像をデバイスと同期する:メディア ライブラリー中の 画像を接続された Android デバイス中の画像と同期する場合は、このオ プションを選択します。[すべての画像]か[選択したプレイリスト、 フォルダー]から選択することができます。
  - デバイスから新たに検出された画像をインポートする: 接続された
     Android デバイス中の新しい画像をメディア ライブラリーにインポート する場合は、このオプションを選択します。

注: 接続された Android デバイス中の画像を手動でメディア ライブラリーに転送す ることもできます (逆も可能)。[デバイス] タブからデバイスをクリックして、[画 像] をクリックします。デバイス中の画像を検索・選択して、[メディア ライブラリ ー] タブの [画像] セクションにドラッグ&ドロップします。メディア ライブラリー 中の画像をデバイスに手動で転送するには、メディアを [デバイス] タブのデバイス にドラッグ&ドロップします。

 6. 同期プロセスの準備ができたら、[同期]ボタンを選択します。選択された オプションに基づいて、すべてのメディアが同期されます。 CyberLink PowerDVD

#### 第8章:

# メディアをソーシャル ネットワークで共有する

メディア ライブラリー中の動画をホーム ネットワークで共有したり、YouTube や Facebook に直接アップロードしたりすることができます。

### YouTube に動画をアップロードする

メディア ライブラリー中の動画を YouTube に直接アップロードすることができ ます。YouTube\* に著作権保護されていない動画をアップロードするには、次の 操作を行います。

注:一度に2つ以上の動画はアップロードできません。

- 1. [メディア ライブラリー] タブの [動画] セクションを選択して、動画ファ イルをすべて表示します。
- 2. YouTube にアップロードする動画を検索、選択します。
- 3. 💽 をクリックして、[YouTube] をクリックします。
- アップロード ウィザードが開き、サインイン ウィンドウが表示されます。
   YouTube にサインインするには、次のいずれかを実行します。
  - すでに YouTube のアカウントをお持ちの場合は、ユーザー名およびパス ワードを入力し、[サインイン] ボタンを選択してサインインし、アカウ ントに動画をアップロードする認証を得ます。
  - YouTube のアカウントをまだお持ちでない方は、[YouTube にサイン アップ] ボタンを選択して、新規のアカウントを作成し、アカウントに動 画をアップロードする認証を得ます。
- 5. 著作権情報を確認して、[次へ]をクリックして、次に進みます。

- 6. 動画の詳細を次のように入力します。
  - タイトル:動画のタイトルを入力します。グレー表示されている場合は、 [ファイル名を使う]のチェックボックスを選択解除します。
  - 説明: 動画の説明を入力します。
  - タグ: タグを入力します。複数のタグを入力するには、カンマで区切ります。タグは、YouTube サイトでの検索キーワードとして使用されます。

**注**:動画をアップロードする前に、タイトル、説明、1 つ以上のタグを入力する必要があります。

- 動画のカテゴリー:一覧から、動画のカテゴリーを選択します。
- ブロードキャストオプション:[公開] または [非公開] のいずれかを選択して、公開の有無を設定します。
- 3D\* オプション: YouTube 3D に動画をアップロードする場合は、[3D にアップロード] オプションを選択します。アップロードする動画が 2D の場合は、アップロードする前に TrueTheater 3D により 3D に変換さ れます。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

[アップロード] ボタンをクリックして、YouTube に動画をアップロードします。動画のアップロードが完了したら、[完了] ボタンをクリックします。

### Facebook に動画をアップロードする

Facebook に動画をアップロードすることができます。著作権保護されていない 動画を Facebook にアップロードするには、次の操作を行います。

注:一度に2つ以上の動画はアップロードできません。

1. [メディア ライブラリー] タブの [動画] セクションを選択して、動画ファ

イルをすべて表示します。

- 2. Facebook にアップロードする動画を検索、選択します。
- 3. 💽 をクリックして、[Facebook] をクリックします。
- 【サインイン】をクリックして Facebook アカウントへのアクセス認証を行います。サインインして、認証プロセスを完了します。完了したら、【閉じる】をクリックして続行します。
- 5. 動画の詳細を次のように入力します。
  - 動画タイトル:動画のタイトルを入力します。グレー表示されている場合は、[ファイル名を使う]のチェックボックスを選択解除します。
  - 動画の説明: 動画の説明を入力します。

注:動画をアップロードする前に、タイトルと説明を入力する必要があります。

- プライバシー: アップロードする動画を表示可能な人を選択します。
- [アップロート] ボタンをクリックして、次に進みます。動画のアップロードが 完了したら、[完了] をクリックします。

#### Facebook

## に画像をアップロードする

Facebook に画像をアップロードするには、次の操作を行います。

- 1. [メディア ライブラリー] タブの [画像] セクションを選択して、画像をす べて表示します。
- 2. Facebook にアップロードするすべての画像を検索、選択します。
- 3. September 3. S
- [サインイン] をクリックして Facebook アカウントへのアクセス認証を行います。サインインして、認証プロセスを完了します。完了したら、[閉じ

る]をクリックして続行します。

- 5. 画像の詳細を次のように入力します。
  - アルバムの選択: 画像をアップロードする Facebook の既存のアルバムを 選択します。[新規アルバムの作成]を選択して、新規のアルバムに画像 を追加します。
  - アルバム名:新規に作成するアルバムの名前を入力します。

**注**: 新規にアルバムを作成する場合は、画像をアップロードする前にアルバム名を入力する必要があります。

- 場所: 画像の撮影場所を入力します。
- アルバムの説明:アップロードする画像の説明を入力します。
- プライバシー: アップロードする画像を表示可能な人を選択します。
- 画像の追記説明: アップロードする画像の下に表示される説明を入力します。
- 6. [アップロード] を選択して、Facebook への画像のアップロードを開始します。画像のアップロードが完了したら [完了] をクリックします。

### Flickr に画像をアップロードする

Flickr に画像をアップロードするには、次の操作を行います。

- [メディア ライブラリー] タブの [画像] セクションを選択して、画像をす べて表示します。
- 2. Flickr にアップロードするすべての画像を検索、選択します。
- 3. 🛃 をクリックして、[Flickr] をクリックします。
- 【サインイン】をクリックして Flickr アカウントへのアクセス認証を行います。サインインして、認証プロセスを完了します。完了したら、【閉じる】 をクリックして続行します。
- 5. 画像の詳細を次のように入力します。
  - サイズ変更:可能な場合、サイズを変更します。
  - プライバシー:アップロードする画像を表示可能な人を選択します。[公
     開]を選択すると、世界中のユーザーに公開されます。
  - 追記タグ:画像を説明するタグを入力します。
- 6. **[アップロード]** を選択して、Flickr への画像のアップロードを開始しま す。画像のアップロードが完了したら、**[完了]** をクリックします。

CyberLink PowerDVD

#### 第9章:

# PowerDVD ムービーの追加機能

この章では、[ムービー コレクション] 中の追加機能および [ムービー情報] ウィ ンドウ中の詳細情報の表示方法について説明します。

## ムービー情報

DVD または ブルーレイ ディスクを再生中に、[ムービー情報] ページからディス ク タイトルのムービー詳細およびディスク情報を表示することができます。 MoovieLive Web サイトから、これらの詳細および他の情報 (ムービー再生情報 など) がダウンロードされます。

[ムービー情報] タブから、ムービーの MovieMark を確認することもできます。

[ムービー情報] ページを表示するには、 🔝 をクリックして、[ムービー情報] を選択します。

## MoovieLive

MoovieLive は、他のユーザーとムービー情報を共有する Web サービスです。 Moovie Live でできることは、次の通りです。

- ムービーの評価、レビュー、再生情報を表示。
- ムービーの詳細情報 (キャスト、スタジオ、監督など)を表示。
- ムービー情報に、コメント、評価、更新内容を追加。
- ムービーの MovieMark を再生、ダウンロード。
- ムービーのディスク情報を表示。

MoovieLive にサインインするには、[ムービー情報] ページ右上の [MoovieLive

**にサインイン]**のリンクをクリックします。MoovieLive Web サイトの機能やサービスに関する詳細は、www.moovielive.com をご覧ください。

## ムービー情報

[ムービー情報] タブには、再生中のムービーの詳細情報が表示されます。ムービーの情報が表示されない場合は、[ダウンロード] ボタンをクリックします。

### MoovieLive にムービー情報を追加する

再生中のムービーの情報が MoovieLive で見つからない場合は、自分で新しい情報を追加し、アップロードすることができます。

注: をクリックし、MoovieLive でムービーを検索してから、情報を追加する ようにしてください。

MovieLive にムービー情報を追加するには、情報を入力し、[保存] をクリックし ます。[アップロード] をクリックし、MoovieLive Web サイトに情報を公開しま す。

## マイ ムービーにムービーを追加する

特定のムービーが気に入り、今後も他ユーザーのコメントを読んだり、 MovieMark を再生したりする場合は、そのムービーを [ムービー コレクション] に追加することができます。この処理を行うには、**[マイ ムービーに追加]** をク リックします。詳細は、<u>「ムービー コレクション」</u>を参照してください。

## コメント

[ムービー情報] タブの [コメント] 欄には、最後に入力したコメントが表示され ます。

## **MovieMark**

The [MovieMark] タブには、コンピューターに入っている現在のムービーの MovieMark がすべて表示されます。MovieMark は自分で作成、または MoovieLive からダウンロードしたブックマークのセットを指します。

このムービーに MovieMark が追加されていない場合、[**ブックマークの追加**] を クリックしてブックマークを追加するか、[**ダウンロード**] ボタンをクリックして MoovieLive から既存の MovieMark をダウンロードします。MovieMark の作 成、編集、再生に関する詳細は、「<u>ブックマークの機能」</u>を参照してください。

## パーソナル メモ

[パーソナル メモ] タブでは、ムービーの評価や視聴日など、個人的な視聴情報 を記録できます。

## 自分の評価

ムービーへの自分の評価を記録します(最高は星5つ)。

#### 視聴記録

視聴記録には、ムービーの視聴履歴が記録されます。CyberLink PowerDVD で ムービーを再生すると、視聴時間が追加されます。CyberLink PowerDVD以外 (映画館やテレビなど) で視聴した場合、[追加] をクリックすると視聴時間を履歴 に追加できます。

- 視聴方法:ムービーの視聴方法を選択します。
- 日付:ムービーを視聴した日付を入力します。
- ・ 種類: ムービーの種類 (DVD や ブルーレイ ディスクなど)を選択します。映
   画館またはテレビで見た場合は、[ムービー]を選択します。
- 時間:ムービーを視聴した時間を入力します。

 メモ:ムービーに関する個人的なメモを入力します。たとえば、どこで誰と 見たかなどを記録します。

[OK] をクリックして [保存] ボタンをクリックして、メモを保存します。次に [アップロード] ボタンをクリックして、MoovieLive にこの情報を公開します。

**注**: [ムービー コレクション] には、CyberLink PowerDVD で再生したムービーの視聴履歴が表示されます。詳細は、「ムービー コレクション」を参照してください。

## ディスク情報

[**ディスク情報]** タブには、現在ディスク ドライブに入っているディスクの詳細 情報が表示されます。MoovieLive からチャプターのタイトルやディスクのバー ジョン情報を取得するには、[**ダウンロード]** ボタンをクリックします。

**注**: ムービーのディスクに複数のバージョンがある場合 (ワイド スクリーン版、ディ レクター カット版、2 枚組み版など)、一覧から選択するか、[**ディスク バージョ** ン] の欄にバージョン名を入力します。

### チャプターのタイトルを編集する

ディスクの各チャプターのタイトルを入力することができます。あとでこのムー ビーを再生する場合、タイトルを書き込んでおくと検索が便利です。

チャプター タイトルを編集するには、次の操作を行います。

- 1. [ディスク情報] タブの [チャプターのタイトルを編集] をクリックします。
- 2. チャプターの [タイトル] の欄をクリックしてタイトルを入力します。
- チャプター タイトルの書き込みが終わったら、[保存] ボタンをクリックします。

# ムービー コレクション

[ムービー コレクション]\* には、お気に入りムービー、所有するムービー、 CyberLink PowerDVD で再生したムービーの視聴履歴がの一覧が表示されま す。ムービー コレクションには、作成したまたは MoovieLive からダウンロード した MovieMark の一覧も表示されます。

注:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

[ムービー コレクション] を表示するには、 퉲 をクリックして、 **[ムービー コレ クション]** を選択します。

ムービー コレクションを FancyView で表示するには、[FancyView] ボタンを クリックします。リモコン、ノートブックのタッチパッド、キーボードの矢印キ ーを使うか、マウスのスクロール ホイールでムービーをスクロールします。

右上の検索機能を使用すると、コレクション内の特定のムービー、MovieMark を 検索することができます。

## コレクション

[コレクション] タブにはユーザーが所有するムービーや、コレクションに追加し たムービーの一覧が表示されます。このウィンドウで、お気に入りのムービーを 手作業で追加することもできます。

[コレクション] タブは、視聴したムービーや所有するムービー、興味のあるムー ビーを記録しておくのに便利です。ムービーを追加すると、ムービー タイトルの リンクをクリックするだけで MoovieLive Web サイト上のムービー情報にリンク し、MovieMark を検索することもできます。[コメント] をクリックすると MoovieLive が開き、このムービーに関するコメントが表示されます。

[コレクション] にあるムービーの詳細情報を表示するには、 **1** ボタンをクリック して [ムービー情報] ウィンドウを開きます。詳細は、<u>「ムービー情報」</u> を参照 してください。

注: CyberLink PowerDVD で再生したムービーには、チャプター アイコン 🏧 が 表示されます。アイコンをクリックして、このムービーのチャプター ビューアーの サムネイルを表示します (ディスクがドライブに入っていない場合も表示可能)。

## マイ ムービーにムービーを追加する

まだ見ていないムービーを [コレクション] に追加することもできます。

ムービーを追加するには、次の操作を行います。

- 1. [**ムービーの追加**] ボタンをクリックします。
- 2. [ムービーの検索] ウィンドウで、追加するムービーの名前を入力し、[OK] をクリックします。ムービーの候補が一覧表示されます。
- 3. [検索結果] ウィンドウで追加するムービーを選択し、[OK] をクリックしま す。
- ディスクの種類を選択して (ディスクを所有していない、もしくはコレクションに登録するだけの場合は、[ムービー]を選択)、[OK] をクリックします。

注:対象のムービーがない場合は、[ムービー情報]ウィンドウで手作業で追加します。詳細は、「MoovieLive にムービー情報を追加する」を参照してください。

新しいムービーを [コレクション] に追加したら、**[MoovieLive と同期]** ボタン をクリックして、更新した情報を MoovieLive Web サイトにアップロードし、他 の人達と共有します。

## **MovieMark**

[MovieMark] タブには、MoovieLive から追加またはダウンロードした MovieMark がすべて表示されます。Moviemark でブックマークを表示するに は、 ボタンをクリックして、[ブックマーク ビューアー] を開きます。ブックマ ークに関する詳細は、「ブックマーク ビューアー」を参照してください。

## PowerDVD での視聴記録

[PowerDVD での視聴記録] タブには、CyberLink PowerDVD で再生した視聴 履歴が表示されます。

└── アイコンをクリックすると、チャプター ビューアーのチャプター サムネイ ルが表示されます (ディスクがドライブに入っていない場合も表示されます)。 🜌 をクリックして、視聴記録を編集します。

CyberLink PowerDVD

### 第 10 章:

# PowerDVD のホットキー

このセクションでは、その他のホットキーを紹介します。

**注**: メディアを再生中に利用可能なホットキーは、再生コントロールの表を参照して ください。

# その他のホット キー

CyberLink PowerDVD では、次のホット キーも利用できます。

ホット キ ー	説明
Ctrl+D	副音声を有効化/ 無効化します。
Ctrl+ G	PG textST を有効化/無効化します。有効化すると、BD-ROM プ レーヤーは、文字の字幕ストリームまたはプレゼンテーション グ ラフィックスの字幕ストリームを表示します (表示可能な場合)。
Ctrl+ N	CyberLink PowerDVD を最小化します。
Ctrl+ P	ポップアップ メニューを表示/ 非表示します (ブルーレイ ディス ク タイトルのみ)。
Ctrl+ U	字幕 (副) を表示/非表示します。
Ctrl+V	セカンダリー ビデオを有効化/無効化します。
Ctrl+W	動画の再生を一時停止し、メニューがアクティブである場合、再 生を再開します。
Ctrl+X	CyberLink PowerDVD プログラムを終了します。
Ctrl+Y	字幕 (副) の位置を変更します。
Ctrl+ Q	Dolby Headphone

F5、 Alt+Ente r	CyberLink PowerDVD を最大化します。
Z	CyberLink PowerDVD をフル スクリーン モードに切り換えま す。
F6	前のシーンに移動します (シーンの検出に CyberLink Rich Video を使用)。
F7	コマーシャルをスキップします (コマーシャルの検出に CyberLink Rich Video を使用)。
F8	次のシーンに移動します (シーンの検出に CyberLink Rich Video を使用)。
D	DVD 再生のOSD (オン スクリーン ディスプレイ) の詳細を切り 換えます。
J	DVD のルート メニューに移動します。

# 特殊キーボード用追加ホット キー

CyberLink 特殊キーボード (追加のキーが付属しているもの) 用のホット キーもあります。

ホット キ ー	説明
Select	選択したオプションを確定します。
Prior	5 秒前へタイム シークします。
Next	5 秒後へタイム シークします。
Apps	コンテキスト メニューを表示します。

## <sup>第11章:</sup> PowerDVDの設定

この章では、CyberLink PowerDVD の設定方法を説明します。

[設定] ウィンドウは、ウィンドウ上の 🖾 ボタンをクリックするか、キーボード の [Ctrl + C] を押すと表示されます。

注: Dolby? Pro Logic? Surround EX? Dolby Digital Plus? Dolby TrueHD? DD シンボルは、Dolby Laboratories の登録商標です。DTS、DTS 96/24、DTS-HD は、DTS (デジタル・シアター・システムズ)の登録商標です。

# 全般の設定

[設定] ウィンドウの [全般] タブを選択します。利用可能なオプションは次の通 りです。

- PowerDVD の名前:使用するコンピューター用の CyberLink PowerDVD の名前を入力します。この名前により、ネットワーク上のコンピューターや PowerDVD 12 を実行する他のコンピューターの [ホーム メディア (DLNA)] タブを識別します。
- プレイリスト スライドショーの音楽再生を有効にする:メディア プレイリスト スライドショーを表示時に音楽再生を有効にする場合、このオプションを選択します。選択解除すると、プレイリストの画像を BGM なしで再生します。

#### 言語

[言語] オプションで、ユーザー インターフェイスの言語を選択します。

- [システムのデフォルト言語を使用する] を選択すると、オペレーション シ ステムと同じ言語に設定されます。
- [ユーザー定義] を選択すると、ドロップダウン メニューから使用する言語

を選択することができます。

## ライブラリーの設定

[設定] ウィンドウの [**ライブラリー**] タブを選択します。利用可能なオプション は次の通りです。

 ■ ボタンを選択して、メディア ライブラリーにフォルダーを追加します。 プログラムを起動するたびに一覧にあるフォルダーがスキャンされ、新しい メディアが自動的にライブラリーに読み込まれます。

**注**: スキャン済みのフォルダー リストからフォルダーを削除するには、そのフォルダーの上にマウスを置いて、 - をクリックします。

#### インポート オプション

- 50 KB 未満の画像ファイルを無視する:50 KB 未満の画像ファイルをイン ポートしない場合は、このオプションを選択します。
- 500 KB 未満の動画ファイルを無視する:500 KB 未満の動画ファイルをインポートしない場合は、このオプションを選択します。

## プレーヤーの設定

[プレーヤー]のタブから、再生中の動作を設定します。

このタブの設定は、次のように行います。

### デフォルトのディスク ドライブ

コンピューターに複数のディスク ドライブがある場合は、[**デフォルトのディス ク ドライブ]** オプションで、デフォルトのドライブを選択します。

#### オート レジューム (続きから再生) 設定

[オート レジューム (続きから再生) 設定] オプションで、ディスクを挿入後、ど こから再生するかを選択します。この機能に関する詳細は、「オート レジューム (続きから再生)」を参照してください。

設定内容をドロップダウン リストから選択します。ディスク挿入時に、プロンプ ト表示をしない場合は、[ムービーの始めから再生する]か[前回の続きから再生 する]を選択します。

#### プレーヤー オプション

- Windows 起動時に PowerDVD 12 を自動起動する: コンピューターを起 動すると、自動的に CyberLink PowerDVD を起動します。
- ツール ヒントを表示する:特定の機能をマウス カーソルでポイントする
   と、ツール ヒントを表示します。
- OSD (オン スクリーン ディスプレイ)を表示する: 再生中に OSD (オン スクリーン ディスプレイ)を表示します。
- DVD+VR 規格を有効にする: カスタムの DVD+VR ディスクを再生時に、 作成したメニューおよびプレイリストを有効にします。
- インターネットから製品情報を取得する:新しい製品情報および広告を、自動的に取得します。
- 再生の停止時に評価ダイアログを表示する:再生を停止する時に、評価ダイ アログを表示しない場合は(インターネットに未接続の時のみ表示)、この オプションを選択解除します。

#### 再生画面の設定

- フルスクリーンで再生する:デフォルトでコンテンツをフルスクリーンで 再生します。
- 動画を常に手前に表示する:コンピューターでプログラムやウィンドウを開いていても、動画を常に手前に表示する場合は、このオプションを選択しま

CyberLink PowerDVD

す。

## プレーヤーの詳細設定

[プレーヤー] タブから、詳細設定を行うこともできます。 詳細設定を行うには、[詳細設定] ボタンをクリックします。

次のタブからひとつを選択します。

## キャプチャー

[**キャプチャー**] タブでは、動画またはムービーのフレーム キャプチャー (スナッ プショット) の方法を設定します。 詳細は、<u>「お気に入りのシーンのフレームを</u> <u>キャプチャーする (スナップショット)」</u>を参照してください。

#### デフォルト キャプチャー モード

- クリップボードにキャプチャーする:画像をクリップボードにキャプチャーし、その後に別の保存先またはプログラムに手動で貼り付ける場合に、このオプションを選択します。
- ファイルとしてキャプチャーする: 画像を BMP 形式でキャプチャーする場合に、このオプションを選択します。 [参照] をクリックしてフォルダーを 選択し、キャプチャーする画像の保存先を指定することもできます。

#### キャプチャー縦横比

- 元のソースサイズに合わせる:元の動画サイズ (720X480 や 720X576 など)で画像をキャプチャーする場合に、このオプションを選択します。
- **画面サイズに合わせる**: キャプチャー画像を現在の画面サイズに合わせて保存する場合に、このオプションを選択します。
- カスタムサイズ:キャプチャー画像のサイズをカスタム設定(縦横サイズを 入力)する場合に、このオプションを選択します。

### キーボード/ マウス

[キーボード/マウス]タブで、マウス スクロールとキーボードの設定をします。

#### マウス スクロール設定

ドロップダウンから、再生中にスクロール ホイールで操作するアイテムを選択し ます。

#### キーボード設定

このオプションでは、キーボードで[Page Up] (巻き戻し) または [Page Down] (早送り) キーを押したときのタイム シークの間隔を指定します。 入力した秒数 に基づいて、再生中の動画コンテンツを巻き戻し/早送り (ジャンプ) します。

## デフォルト設定

[**デフォルト設定]** のタブで、ディスク コンテンツのデフォルト言語を設定しま す。

- [カスタマイズ] オプションで、ディスクのメニュー、字幕、音声のデフォ ルト言語を選択します。
- オペレーション システムと同一のディスクメニュー、字幕、音声を自動的に表示する場合は、[PowerDVD の言語設定と同じ]を選択します。

**注**: デフォルト言語として設定しても、ディスク コンテンツにその言語が含まれな い場合は表示されません。

## ファイルの関連付け

注: この機能は、Windows 8 ではご利用いただけません。

[ファイルの関連付け] タブでは、CyberLink PowerDVD がデフォルトのプレーヤーの場合の、ファイル形式を設定します。

#### ファイルの関連付け

チェック ボックスの定義は次の通りです。

- このファイル形式には、CyberLink PowerDVD がデフォルト プレーヤ ーとして指定されていません。
- このファイル形式の一部に、CyberLink PowerDVD がデフォルト プレ ーヤーとして指定されています。
- ・
   このファイル形式のすべてに、CyberLink PowerDVD がデフォルト プレーヤーとして指定されています。
  - **注**: デフォルト言語として設定しても、ディスク コンテンツにその言語が含まれない場合は表示されません。

コンピューターでファイルの関連付け一覧にある形式のファイルをダブルクリッ クすると、CyberLink PowerDVD が自動的に起動して再生を開始します。

挿入したディスクを自動再生する:ディスクをディスクドライブに挿入したときに、自動的に再生を開始するようにするには、このオプションを選択します。

#### 自動再生

注: この機能は、Windows 8 でのみご利用いただけます。

[自動再生]タブでは、ディスクをドライブに挿入する時の動作を設定します。

挿入したディスクを自動再生する:ディスクをディスクドライブに挿入したときに、自動的に再生を開始するようにするには、このオプションを選択します。

## 動画の設定

[動画]のタブから、動画の設定を行います。

### TrueTheater エフェクト\* &ハードウェア デコーディング アクセラレーション

[TrueTheater エフェクトおよびハードウェア デコーディングの設定] ボタンを クリックして、TrueTheater テクノロジーのダイアログおよび設定ウィンドウを 開きます。機能および設定に関する詳細は、「TrueTheater ビデオ エフェクト」 を参照してください。

注:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

### カラー プロファイル

ドロップダウン メニューからプロファイルを選択して、動画コンテンツのカラー スキームを全体的に変更します。[オリジナル]を選択すると、再生中のディスク のカラー スキームが使用されます。[ビビッド]、[ブライト]、[シアター]を選択 すると、ディスプレイに補正した色を追加します。

注: TrueTheater Lighting を有効にすると、カラー プロファイル機能は無効になります。

## 動画の詳細設定

[動画] タブから、詳細設定を行うこともできます。詳細設定を行うには、[詳細 設定] ボタンをクリックします。

## スマート デインターレース モード

この設定では、ディスプレイ画面の環境設定に応じた変更が可能です。

#### デインターレース モード

- デインターレース モードを使用しない場合は、[なし]を選択します。
- CPU 使用率を低くする場合は、[デインターレースを使用する] を選択します。

注:TrueTheater 動画エフェクトが有効になっている場合、デインターレース オプ ションは使用できません。

- 使用する場合、[デインターレースの設定]のドロップダウンリストから選択します。必要に応じて、オプションを選択してください。
- デインターレースを使用する場合は、[スマート デインターレースを使用する]を有効にし、[ピクセル適合(アドバンス)]に設定することをお勧めします。これを設定することで、画像が最適化されます。

### 縦横比

[**縦横比]** タブでは、縦横比 4:3 の映像を 16:9 に変換する (あるいはその逆) 設 定ができます。

#### フル スクリーン ディスプレイ設定

• 常に縦横比を保持する:ディスプレイのサイズ (縦横比)を変更しても、縦横

比は変わりません。このオプションは、下の TrueTheater Stretch オプ ションには対応しません。

- リニア ストレッチ: 動画全体を平均的にストレッチします。ビデオ ディスプレイとモニターの縦横比が合わないと、歪みが大きくなります。
- [TrueTheater Stretch \* (CyberLink Pano Vision)] は、非線形のビデオ ストレッチング技術で、画像中央のゆがみを最少に抑えます。 TrueTheater Stretch 機能は、フル スクリーン モードでのみ使用できます。ワイド スクリーンの縦横比の DVD に適しています (例: 4:3 モニターで 16:9 が最適)。この機能では CyberLink 独自の Pano Vision ビデオ テクノロジーを使用してムービーをストレッチし、モニターのサイズに合わせます。次のいずれかを選択します。

注:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。この機能は、DxVA 使用時に ブルーレイ ディスクを再生する間、無効にな ります。

- [スマート ストレッチ] はほとんどの動画に推奨できるもので、画像の中央 はそのままで、端を少しカットしたりストレッチしたりします。
- [ストレッチ スクリーン] は、画像の中央はそのままで、端をわずかにスト レッチします。
- [スマート 2.35:1] は、2.35:1 の縦横比のディスクに適しています。この 設定では、2.35:1 の縦横比のディスクを再生する場合、ワイド スクリーン (16:9 または 16:10)の画面に最大に表示します。
- [カスタム ストレッチ] で、出力画像の縦横比をカスタマイズします。[強度] スライダーを使って、ストレッチする画像のカーブをカスタマイズします。[クロップ サイズ] スライダーを使って、画像のどちらかの側のクロップ マージン (切り取る余白) を設定します (16:9 ディスプレイで 4:3 コンテンツを再生する場合、上と下、4:3 ディスプレイで 16:9 コンテンツを再生する場合、右と左)。[オフセット] スライダーを使って、画像の位置を決めます。スライダーを使って、特定のディスプレイに合ったカスタム ストレッチを行います。

## 音声の設定

[音声] タブでは、メディア音声の設定をします。

#### スピーカー環境

注: これらの設定は、再生音声を最適化するドルビー PCEE 対応バージョンの CyberLink PowerDVD では無効になります。

使用しているサウンドカードやスピーカーの数に合わせて、適切な[スピーカー 環境]を選択します。

- [ヘッドフォン] は、ヘッドフォンを使用して音声を聴くノート パソコンユ ーザー向けの設定です。
- [2 スピーカー]は、スピーカーが2つしかないか、サウンドカードが2 チャンネル出力のみに対応するデスクトップやラップトップユーザー向けの設定です。
- [4 スピーカー] は、4 チャンネル出力対応のサウンド カードを搭載したコ ンピューター向けの設定です。
- [6 スピーカー] (5.1チャンネルとも言う) は、6 チャンネル出力対応のサウンド カードを搭載したコンピューター向けの設定で、Dolby Digital 5.1 やDTS 5.1 のようなマルチ チャンネル エンコーディングに対応する DVD 動画タイトルに適しています。
- [7 スピーカー] および [8 スピーカー] オプションは、複数のスピーカーを 使用して音声を出力したいユーザー向けの設定です。
- [S/ PDIF を使用] オプションは高度な技術を使用したデジタル インター フェイス (Digital InterFace) で、ソニーとフィリップス (Sony、Philips) 両社によって考案された規格です (アナログ インターフェイスを介した従来 型転送信号に対比)。6 スピーカーを十分にお楽しみいただくには、外部 Dolby Digital/DTS デコーダーと S/PDIF 互換サウンド カードが必要で す。

注:S/PDIF 音声出力が有効で、出力ストリームが PCM ではない場合、CyberLink PowerDVD のボリュームコントロールは使用できません (デコーダーがタスクを代行するため)。

• [HDMI 出力] は、オーディオを HDMI 端子に接続しているユーザー向けの 設定です。

注: Windows XP は、HDMI 出力に対応していません。

#### 出力モード:

このオプションを使用すると、オーディオ信号で使用される特定の処理を指定で きます。利用可能な設定を試して、好みの設定を選択します。

**注**:[出力モード]のドロップダウンメニューに表示されるオプションは、[スピーカ ー環境]での選択内容や使用しているコンピューターの設定によって異なります。

- [Dolby Surround Compatible Downmix] と[ステレオ]の主な違い は、Dolby Surround では Dolby Surround\* ダウンミックス アルゴリズ ムが使用され、Dolby Surround 用に4 チャンネル サラウンド サウンド (左、右、中央、サラウンド)を有効化するため、アナログの Pro Logic デ コーダーがサウンド カードに接続されている可能性があることです。この ほかの点については、2 チャンネル出力と類似しています。
- [Dolby Headphone] はバーチャル サラウンド サウンドを作り出す後処 理エフェクトで、特にヘッドフォン環境に最適ですが、ノート パソコンや デスクトップ環境においても有効です。詳細は、「Dolby Headphone」を 参照してください。
- [TrueTheater Surround\* (CyberLink ヘッドフォン)] は、ノート パソ コン音声をヘッドフォンで出力する際の音質を高めるために、CyberLink が 開発した技術です。[詳細設定] では、リビング ルーム、シアター、スタジ アムといった異なるリスニング環境が設定できます。詳細は、 「TrueTheater Surround (Headphone モード) - オプション」を参照し てください。
- [Dolby Virtual Speaker]\* オプションを使用すると、2 つのスピーカー でバーチャル サラウンド サウンドが楽します。詳細は、「Dolby Virtual

<u>Speaker」</u>を参照してください。

- TrueTheater Surround\* (CyberLink バーチャル スピーカー): は、 CyberLink が開発したバーチャル サラウンド技術です。詳細は、
   <u>「TrueTheater Surround (バーチャル スピーカー モード) - オプション」</u> を参照してください。
- TrueTheater Surround\* (CyberLink マルチ チャンネル環境印象テクノ ロジー 2): CyberLink が開発したオーディオ チャンネル拡張技術で、ステ レオ オーディオ サウンドを変換して複数のチャンネルに出力します (2 チャンネルの音源を 4、6、7、8 スピーカーに、または 2 チャンネルの音 源を 7、8 スピーカーに変換)。詳細は、「TrueTheater Surround」を参 照してください。
- Dolby Pro Logic II x\*: 3 つのオプションがあります。詳細は、「Dolby Pro Logic II x (オプション)」を参照してください。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

#### S/ PDIF 出力モード

ブルーレイ ディスクの再生時に、S/PDIF がスピーカー環境として選択されてい る場合、次の出力モードが使用できます。選択すべきモードは、コンピューター に接続されている外部デコーダー (AV 受信機) によって異なります。

主音声のみ: このモードでは、主映像の音声のみが出力されます (ピクチャーイン ピクチャー、セカンダリー ビデオ ストリーム、ディレクターズ コメントには音声が付きません)。圧縮された音声は外部デコーダー (AV 受信機) にパススルーされます。

**注**: 主音声形式が Dolby Digital、DD+、DTS、DTS-HD 以外である場合、両方の音 声信号が同時に出力されます。

Dolby Digital\* ミキシング: このモードでは、主映像の音声と副映像の音声をミキシングして Dolby Digital ビットストリームにエンコードすることで、両方の音声信号が同時に出力されます。使用している外部デコーダー

(AV 受信機) が Dolby Digital に対応する場合に、このオプションを選択します。

DTS\* ミキシング: このモードでは、主映像の音声と副映像の音声をミキシングして DTS ビットストリームにエンコードすることで、両方の音声信号が同時に出力されます。使用している外部デコーダー (AV レシーバー)がDTS に対応する場合に、このオプションを選択します。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

#### HDMI 出力モード

次の出力モードは、Windows 7 または Vista の環境で、外部デコーダー (AV 受 信機) が HDMI 端子に接続されている場合に使用できます。選択すべきモード は、コンピューターに接続されている外部デコーダー (AV 受信機) によって異な ります。

- PCM (PowerDVD でデコード): このモードでは、アナログ信号のデジタル 表現を作成します。このオプションは、使用している外部デコーダー (AV 受信機) が、デジタル音声出力向けに Dolby Digital か DTS に対応してい ない場合に選択します。
- デコードされていない Dolby Digital/ DTS オーディオを外部デバイスへ: このモードでは、圧縮された音声が外部デコーダー (AV 受信機) に渡され ます。このオプションは、アンプや受信機が、再生時に Dolby Digital か DTS に対応している場合に選択します。
- デコードされていないハイデフィニション音声を外部デバイスへ (HDMI 1.3 のみ):このモードでは、Lossless の音声が外部デコーダー (AV 受信機) に渡されます。このオプションは、アンプや受信機が、再生時にハイデフィ ニション音声に対応している場合に選択します。

## 音声の詳細設定

[音声] タブの [詳細設定] をクリックすると、再生音声の詳細設定ができます。

**注**: 音声詳細で表示されるオプションは、選択したスピーカー環境によって異なります。選択した環境に合った設定を確認します。

## その他の設定

このタブでは、マルチ チャンネル エンコーディングに対応する DVD の音声を設 定できます。

#### ダイナミック レンジ圧縮

このセクションは、Dolby Digital テクノロジーに対応するディスクにのみ対応し ます。

- 集中してムービーを楽しみたい場合、[静かな環境] を選択します。聞き取 り可能な音はすべて、低周波から高周波まで際立ったものとなり、Dolby Digital のダイナミック レンジをフル活用したものとなります。
- 聴取環境で Dolby Digital のダイナミック レンジをフル活用しない場合、 [標準的な環境] を選択します。Dolby Digital 音声スペクトルの極端な範囲 にあたる音声エフェクトは圧縮されます。
- ノート パソコンまたはラップトップで CyberLink PowerDVD を使用して いるユーザーには、最後のオプションが適しています。[騒がしい環境] で は、低域のオーディオ信号が増幅され、聴取可能な音量が増します。

### バス マネージメント

低音を高め、Dolby Digital か DTS 拡張ディスクの LFE エフェクトを強化する 場合は、このオプションを選択します。ヘッドフォンや、2 スピーカー、4 スピ ーカーの環境で効果があります。

## ヘッドフォンの設定

次のオプションは、[音声] 設定の [スピーカー環境] で [ヘッドフォン] を選択している場合に使用できます。

#### Dolby Headphone

[Dolby Headphone]\* オプションは、Dolby Headphone 出力時に選択します。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

#### モード

聴取環境にあわせて、次のモードから1 つを選択します。

- DH1:映画と音楽の録画/録音用の小さな防音個室をシュミレートします。これはDolby Headphoneの「Reference Room」に相当し、Dolby Headphone対応の製品すべてに付属しています。
- DH2:より音響効果に優れた、音楽聴取に最適なライブ ルーム (ジャズ クラ ブなど)をシミュレートします。
- DH3:コンサートホールや映画館のような、広い場所をシミュレートします。

## TrueTheater Surround (Headphone モード) - オプ ション

TrueTheater Surround (Headphone モード) の詳細オプションでは、異なる聴 取環境をシュミレートできます。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

#### TrueTheater Surround (Headphone モード)

- リビング ルーム: 映画と音楽の録画/ 録音用の小さな防音個室をシュミレートします。
- シアター: 音楽聴取に最適な、ライブコンサート環境をシミュレートします。
- スタジアム:より大きなコンサート環境をシミュレートします。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

## 2 スピーカーの設定

次のオプションは、[音声] 設定の [スピーカー環境] で [2スピーカー] を選択し ている場合に使用できます。

**Dolby Virtual Speaker** 

Dolby Virtual Speaker テクノロジーを使用すると、2 つのスピーカーでバー チャル サラウンド サウンドを楽しめるようになります。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

モード

- 標準:2 つのスピーカーの距離で規定するフロント イメージ全体にわたる音の幅から、2 つのスピーカーで 5 スピーカー サラウンド サウンドを作り出します。
- ワイド1:2 つのスピーカーを近づけて置いた場合に、より広がりのあるフロントイメージを実現します。
- ワイド 2: このモードは [ワイド 1] に似ていますが、サラウンド スピーカ ーがより強調されます。

TrueTheater Surround (バーチャル スピーカー モード) -

## オプション

**TrueTheater Surround (バーチャル スピーカー モード)** は、CyberLink が開 発したバーチャル サラウンド技術です。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

- リビング ルーム: 映画と音楽の録画/ 録音用の小さな防音個室をシュミレートします。
- シアター: 音楽聴取に最適な、ライブコンサート環境をシミュレートします。
- スタジアム:より大きなコンサート環境をシミュレートします。

### 4/6/7/8 スピーカーの設定

次のオプションは、[音声] 設定の [スピーカー環境] で 4、6、7、8 スピーカー を選択している場合に使用できます。

TrueTheater Surround

**TrueTheater Surround (マルチ チャンネル環境印象モード)** は、CyberLink が開発したオーディオ チャンネル拡張テクノロジーで、ステレオオーディオ サ ウンドを変換して複数のチャンネルに出力します (2チャンネルの音源を 4、6、 7、または 8 スピーカーに、または 2 チャンネルの音源を 7 または 8 スピーカ ーに変換)。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

#### モード

• ムービー再生:ムービーの再生に適しています。

- ミュージック モード スタンダード: 聴衆の間で演奏するコンサートをシ ミュレートします。
- ミュージック モード オンステージ: ステージでのコンサートをシミュレートします。

設定

スライダーを使用して、選択したモードの[前]、[後]、[中央]、[LFE]
 (low frequency effect) レベルを設定します。[リセット] をクリックする
 と、スライダーが元のレベルに戻ります。

**注**: スピーカーが 120Hz の低周波信号を出力できない場合、スピーカーの破損を避けるため、LFE の使用を控えることをお勧めします。

#### Dolby Pro Logic IIx (オプション)

Dolby Pro Logic IIx\* には、3つのオプションがあります。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

#### モード

- ムービーモード:ムービーの再生にはこのオプションを選択します。
- ミュージック モード: 音楽を聴くにはこのオプションを選択します。
- Dolby Digital EX モード:高音質のサラウンド サウンドで聴くにはこのオ プションを選択します。

## DVD の設定

[DVD] タブから、DVD の再生設定をします。

#### DVD 機能

[DVD] 機能オプションでは、DVD や VCD 再生時のオプション設定を行いま

す。

注: これらのオプションは、再生を一時停止にしている場合にのみ設定できます。

- フルスクリーンモードの時、自動で Read-it-Clearly を適用する:フル スクリーン上で字幕が見にくい場合、字幕の位置を移動します。
- 高性能モード: Read-It-Clearly を有効時に、性能がアップします。

注: VGA ドライバーを最新の状態にアップグレードしてから、[高性能モード] を有 効化することをお勧めします。

DVD/ VCD を 4-8 倍速でよりスムーズに再生する: DVD や VCD を 4
 倍速または 8 倍速で再生しても、スムーズに再生されます。

#### チャプター ビューアーのサムネイル

チャプター ビューアーを使用すると、コンピューターに全チャプターのサムネイ ルが保存されます。サムネイルを削除し、ディスクの空き容量を確保するには、 次の操作を行います。

- 1. [管理] ボタンをクリックします。
- 2. 削除するタイトルのサムネイルをリストから選択します。
- 3. [削除] をクリックして、コンピューターから選択した画像を削除します。 [閉じる] をクリックすると、[DVD] 設定タブに戻ります。

## ブルーレイ ディスクの設定

[ブルーレイ ディスク] タブ\* では、ブルーレイ ディスクの再生設定をします。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

#### 国コード

ブルーレイ ディスクの一部は、国コードが指定されており、該当コードを選択時

のみ再生可能です。

- [システムのデフォルトの国を使用する] を選択すると、オペレーション シ ステムと同じ国に設定されます。
- [**ユーザー定義**] を選択すると、ドロップダウン メニューから使用する国を 選択することができます。

#### リージョン コード

[**リージョン コード**] セクションで、コンピューターの ブルーレイ ディスク ド ライブのリージョン設定を管理、変更します。

注: ディスク ドライブのリージョン設定の変更は、5 回まで行えます。

- ディスク ドライブに設定するリージョンを選択します。特定のリージョン に設定すると、そのリージョンのタイトルだけをディスク ドライブおよび CyberLink PowerDVD で再生できるようになります。
- 残りの変更可能回数: リージョン コードを変更できる回数が表示されます。

#### BD-J アプリケーション認証

- 認証が無効の場合に接続する: ディスクのデジタル署名が確認できない、あるいは無効の状態で ブルーレイ ディスクの BD-J コンテンツにアクセスする場合、インターネットの接続を継続するか、メッセージが表示されます。コンテンツが安全でない場合があるためです。このオプションを選択すると、CyberLink PowerDVD は表示なしに、継続的に BD-Live サイトに接続します。
- BD-J キーボード対応を有効にする: BD-J コンテンツのキーボード対応を有効化します。

**注**: この機能を有効にすると、CyberLink PowerDVD のホットキーはすべて無効になります。

## ブルーレイ ディスクの詳細設定

[**ブルーレイ ディスク**] タブでは、ブルーレイ ディスクの詳細設定を行うこともできます。詳細設定を行うには、[詳細設定] ボタンをクリックします。

**BD-Live** 

[BD-Live] タブでは、インターネットからダウンロードされたコンテンツの保存 フォルダーを選択します。

#### ローカル ストレージ

[**ローカル ストレージ**] では、インターネットからダウンロードしたコンテンツ (仮想パッケージ メディアなど) を保存する場所を指定します。

デフォルトの場所を変更する場合は、**[参照]**をクリックして保存するディレク トリーを選択します。**[管理]**をクリックして、コンピューターからこの追加コン テンツを削除し、ディスクの空き容量を確保することもできます。

#### Windows Aero

Windows 7/Vista コンピューターで ブルーレイ ディスクを再生中に、 [Windows Aero] タブを選択して、[自動的に Windows Aero を無効にし て、ブルーレイ ディスクの再生を最適化する] を選択すると、パフォーマンスが 向上します。再生を停止すると、Windows Aero は再度有効化されます。

## ハイブリッド ディスク

[ハイブリッド ディスク] タブでは、ハイブリッド ディスクがディスク ドライブ に挿入されている場合のデフォルトの動作を設定します。

### ハイブリッド ディスク

ドロップダウンから、ハイブリッド ディスク (DVD/ブルーレイ ディスク) が ディスク ドライブに挿入されている場合の動作を設定します。ハイブリッド ディスクが ブルーレイ ディスク ドライブに挿入されている場合、[ディスク ド ライブの種類に合った形式を再生する] を選択します。常に DVD ビデオを再生 する場合は、[常に DVD ビデオを再生する] を選択します。

## ブルーレイ 3D\*

[**ブルーレイ 3D サポートを有効にする**] を選択して、ブルーレイ 3D ディスクを 再生します。ブルーレイ 3D 再生を無効にするには、選択を解除します。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

# ホーム メディア (DLNA) の設定

[ホーム メディア (DLNA)]\* タブでは、メディア ライブラリー中のメディアを ネットワーク上で利用可能にし、メディアを他のネットワーク デバイスからコン ピューターの CyberLink PowerDVD にストリーミングすることができます。

**注**:\* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけ ません。

#### ホーム メディアの共有

他のホームメディアコントローラーが私のプレーヤーをコントロールするのを許可する:ネットワークコンピューター/デバイスによるコントロール、現在のコンピューターの CyberLink PowerDVD 中のメディアを許可します。

[私のメディアをホーム メディア クライアントと共有] ボタンをクリックして、 メディア ライブラリー中のメディアをホーム メディア クライアントと共有しま す。共有プロセスに関する詳細は、<u>「コンピューターのメディアを共有する」</u>を 参照してください。

## MoovieLive の設定

[MoovieLive] タブから、MoovieLive Web サービス関連を設定します。

#### 自動サインイン

CyberLink PowerDVD 起動時に、自動的に MoovieLive にサインインする場合 に、このオプションを選択します。

• [MoovieLive に自動サインインする] を選択して、自動的に MoovieLive にサインインします。

注:ユーザー名とパスワードがない場合は、[サインアップ] を選択してサインアップ してください。

#### MoovieLive の機能

 [詳細機能を有効にする] オプションを選択すると、CyberLink PowerDVD を使って、MoovieLive の詳細機能および利点 (ディスク挿入時にディスク 情報をダウンロード、コメントおよび MovieMark の表示など) が有効にな ります。

注: 詳細情報を取得するには、MoovieLive のプライバシーポリシーに同意する必要 があります。リンクをクリックすると、プライバシーポリシーおよび利用規約のペ ージが表示されます。

#### ムービー データ表示デフォルト言語

このオプションでは、CyberLink PowerDVD に表示される MoovieLive サイト のムービー情報の言語を選択します。
- [PowerDVD の言語設定と同じ] を選択すると、[ユーザー インターフェイス] タブで指定している言語と同じ言語が使用されます。詳細は、「動画の設定」を参照してください。
- 別の言語を選択するには、[ユーザー定義]を選択し、ドロップダウンメニューから言語を選択します。

## ミュージック ストアの設定

[ミュージック ストア] タブでは、7digital ミュージック ストアを使う国および 購入した音楽のダウンロード先を設定することができます。

- 国の選択:ドロップダウンから、使用する国を選択します。クレジットカー ドで請求される通貨は、選択した国に基づいて異なります。
- 購入した音楽のダウンロード先: 7 digital ストアで購入した音楽をダウンロードするフォルダーが表示されます。ダウンロード先を変更するには、[参照]ボタンをクリックして、別のフォルダーを指定します。

## 情報

[情報] タブには、再生中のディスク、コンピューターのディスク ドライブ、ハードウェア情報等の詳細が表示されます。

**注**:表示される情報は、お使いのコンピューターの内容によって異なります。情報の 一部は、英語で記載される場合があります。

# モバイル電源設定

CyberLink PowerDVD をバッテリー駆動のノート パソコンまたはラップトップ で実行している場合、バッテリー残量に注意する必要があります。[モバイル電源 設定]では、バッテリーが指定レベル以下になった場合に、バッテリー ライフを 優先したり、再生を停止する設定をします。

#### 電源

[**電源**] のエリアには、使用中の電源 (バッテリーまたは AC アダプター) が表示 されます。バッテリーを使用している場合は、バッテリー残量が表示されます。

#### バッテリー

ノートブック/ラップトップをバッテリー駆動している場合、[**バッテリー]**オプ ションから、自動で再生を停止するバッテリー レベルを指定します。スライダー を使って、パーセンテージで指定します (3%-100%)。

#### 電源設定

[電源設定]では、電源の使用方法と再生パフォーマンスを設定できます。

- バッテリー ライフ優先:パフォーマンスを若干低くして長時間再生を行うには、このオプションを選択します。
- 最適化:品質とパフォーマンスのバランスを等しくするには、このオプションを選択します。
- パフォーマンス優先:バッテリー ライフよりも再生の質を優先するには、このオプションを選択します。

#### LCD 明るさ

バッテリー駆動のノートブック/ラップトップでコンテンツを再生する際の LCD 明るさの設定を行います。

注:この機能は、Windows XP ではご利用いただけません。

 環境光センサーで LCD の明るさを調整する: ノートブック/ラップトップに 環境光センサーが搭載されている Windows 7 を使用している場合は、この オプションを選択して、周囲の明るさにあわせて LCD の明るさを調整しま す。LCD を暗くしてバッテリー消費を節約時に動画の明るさを補うには、 [TrueTheater Lighting で明るさを補正する] を選択します。

- バッテリー使用時に LCD の明るさを調整する: ノート パソコンまたはラッ プトップの LCD ディスプレイを暗くしてバッテリー消費を節約するには、 このオプションを選択します。LCD を暗くしてバッテリー消費を節約時に 動画の明るさを補うには、[TrueTheater Lighting で明るさを補正する] を選択します。
- LCD の明るさを調整しない:LCD の明るさを調整せず通常の明るさを適用するには、このオプションを選択します。

CyberLink PowerDVD

### 第 12 章:

# ライセンスおよび著作権情報

ここでは、PowerDVD のライセンス契約および著作権情報を紹介します。 PowerDVD が使用する他社コンポーネントの一覧も記載します。

## **Dolby Laboratories**

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright 1995-2005 Dolby Laboratories. All rights reserved.

## DTS

Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535; 7,003,467; 7,212,872 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS and DTS Digital Surround are registered trademarks and the DTS logos, Symbol and DTS 96/24 are trademarks of DTS, Inc. <sup>©</sup> 1996-2007 DTS, Inc. All Rights Reserved.

Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS is a registered trademark and the DTS logos, Symbol, DTS-HD and DTS-HD Master Audio are trademarks of DTS, Inc. © 1996-2007 DTS, Inc. All Rights Reserved.

## Java

Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates. Other names may be trademarks of their respective owners.



## **BSD** License

1/Under BSD license:

Redistribution of source code must retain the following copyright notice and following disclaimer:

Copyright (C) 2000,2001,2002,2003,2004,2005,2006,2007,2008,2009 Josh Coalson

Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS ``AS IS'' AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## Cinavia

### Cinavia の通告

この製品は Cinavia 技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウ ンド トラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。 無許可 コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが 中断されます。

Cinavia 技術に関する詳細情報は、http://www.cinavia.com の Cinavia オンラ インお客様情報センターで提供されています。 Cinavia についての追加情報を郵 送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USA まではがきを郵送してください。

Copyright 2004-2010 Verance Corporation. Cinavia<sup>™</sup> は Verance Corporation の商標です。 米国特許第7,369,677号およびVerance Corporation よりライセンスを受けて交付されたまたは申請中の全世界の特許権により保護さ れています。 すべての権利は Verance Corporation が保有します。 CyberLink PowerDVD

#### 第13章:

# テクニカル サポート

この章では、テクニカル サポートについて説明します。ユーザーが回答を見つけ るために役立つ情報が含まれています。ご購入の代理店、販売店にお問い合わせ いただくこともできます。

# テクニカル サポートにお問い合わせになる前に

CyberLink が提供する以下のサポート オプション内容をご参照ください (無料)。

- プログラムに組み込まれている「ユーザーガイド」または「オンラインヘル プ」を参照する。
- CyberLink Web サイトのサポート ページの「ナレッジベース (FAQ)」を参照する。

http://www.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do

FAQ にはユーザーガイドまたはオンライン ヘルプよりも新しい情報が掲載されている場合があります。

テクニカル サポートに電子メールまたは電話で連絡する際には、次の情報をあら かじめご用意ください。

- 登録済み シリアル番号 (CD キーは、CD ケース、箱、または CyberLink ストアで製品購入時に受け取った電子メールに明示されています)。
- 製品名、バージョン、ビルド番号 (通常、ユーザー インターフェイス上の製品名をクリックすると表示されます)。
- お使いの Windows OS のバージョン。

- システムのハードウェア デバイス (キャプチャー カード、サウンド カード、VGA カード) およびその仕様。
- 表示された警告メッセージの内容(メッセージの内容はメモするか、スクリ ーンショットをとっておいてください)。
- トラブルの詳しい内容と、発生した状況。

# Web サポート

CyberLink の Web サポートは、24 時間いつでも無料で利用できます。

**注**: CyberLink の Web サポートをご利用いただくには、まずメンバー登録を行う必要があります。

CyberLink では、FAQ を始めとしたさまざまな Web サポート オプションを、次の言語で提供しています。

言語	Web サポート URL
英語	http://www.cyberlink.com/prog/support/cs/index. do
中国語 (繁体字)	http://tw.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do
日本語	http://support.jp.cyberlink.com/
イタリア語	http://it.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do
ドイツ語	http://de.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do
フランス語	http://fr.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do
スペイン語	http://es.cyberlink.com/prog/support/cs/index.do